

「男女共学化」及び「全県一学区化」の検証に関するこれまでの審議のまとめ  
第 2 回県立高等学校将来構想審議会（第 3 期）への部会報告

## 1 検証の目的

- 高校教育改革の成果等に関する検証は、高校教育改革を着実に推進し、その実効性を確保していくために、高校教育改革の各種施策・取組の進捗状況や成果・課題について、客観的かつ専門的な見地から明らかにするとともに、その結果を中長期的な計画の立案に反映させることを目的として実施する。
- 併せて、検証のプロセスと結果を適時・的確に県民に情報提供し、高校教育改革に係る県民への説明責任を向上させていく。

## 2 検証の方針

### (1) エビデンスに基づいた検証

実証的なデータを幅広く収集して分析し、エビデンスに基づいた検証を実施することとする。

### (2) 高校教育の改善に繋げる検証

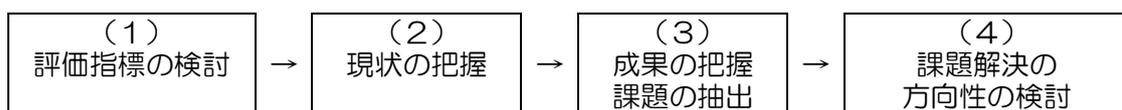
検証により課題が明らかになった場合には、教育委員会に対して実効性のある改善方策を提言する。

### (3) 説明責任の確保に向けた検証

教育行政の説明責任を確保していくため、継続的かつ実効的な検証システムの構築を図り PDCA サイクルを実践していく。

## 3 検証の進め方（フロー図）

- (1) 検証の項目や検証データ等の評価指標を検討する。
- (2) (1) に基づきデータを収集の上、現状を把握して、定量的・定性的に検証・評価する。
- (3) 高校教育改革の取組における成果・課題を抽出する。
- (4) 抽出した課題については、解決の方向性についても検討し、教育委員会への提言として取りまとめる。



## 4 これまでの検証内容について

### (1) 評価指標の検討

第 2 期審議会において基本的なスキームを作成済みであり、第 3 期審議会でも継続してみるデータや必要に応じてみる等の整理を行った。（別紙 1 参照）

## (2) 現状の把握

### ① 定量データの分析

第2期審議会から引き続き、主に次のデータについて、学校のタイプ別※学校別に整理し、年次推移を確認するとともに、学校のタイプ別・学校別の特徴を分析した。

※ 学校のタイプ別

男女共学化…統合による共学化校・旧男子校・旧女子校

全県一学区化…進路指導拠点校（仙台市）、進路指導重点校（仙台市以外）、英語科・理数科設置校

### イ 男女共学化（別紙2参照）

一般入試出願倍率、1年次生徒の男女比、生徒の学校評価、不登校率、中途退学率、スクールカウンセラーへの相談件数、運動施設の状況、部活動の加入状況

#### 【中間とりまとめにおける主な審議内容】

##### ○ 生徒男女比の推移

生徒の男女比を見る限りにおいては、共学化は緩やかに進行していると言ってもよいのではないかという意見がある一方で、女子校からの共学化校において男子生徒の数が伸び悩んでいる状況を指摘する意見もあることから、その要因分析をも含め、こうした現状が課題に繋がっていないかどうかについての議論を更に深める必要がある。

##### ○ 学校経営

これまでのデータ分析では明確になっていない点もあることから、学校評価などのデータを手がかりとしながら指標を設定した上で、評価を行い、成果と課題を明らかにするとともに、特徴のある学校を中心にデータ分析を進める必要がある。

### ロ 全県一学区化（別紙3参照）

一般入試出願倍率、同一地区の公立高校（全日制課程）への進学割合、みやぎ学力状況調査（国数英）の結果、部活動の加入状況、生徒の学校評価

#### 【中間とりまとめにおける主な審議内容】

##### ○ 生徒の地区間流入入による影響

地区間の比較でみる限りにおいては、現段階では、特定の地区への志願者の集中は見られない。生徒の地区間移動が更に進むか否かは、現段階では読み取れないことから、今後の推移を継続して見ていくとともに、教育機会の不均等や学力の地区間・学校間格差が生じていないかについて継続して点検していく必要がある。

##### ○ 学力の向上・学校の特色づくり

特定の地区・学校への志願者の集中や生徒の流出に伴う学力の低下など、全県一学区化の実施に当たって懸念されていた事項は現在のところ見られないが、継続して確認していく必要がある。

## ② 定性データの分析

### イ 現地調査の実施

男女共学化校や進路指導拠点校など19校を対象に、平成24年12月から平成25年12月まで現地調査を実施する。

#### (イ) 調査方法

- ・校長及び教員（教務部，進路指導部，生徒指導部，共学化1年目の学年主任等）等からのヒアリング調査
- ・学校見学による現場の状況把握

#### (ロ) 調査対象校

白石，角田，仙前一，仙前一華，仙前一桜，仙前一，仙前一，宮城一，宮城野，泉館山，塩釜，古川，古川黎明，築館，佐沼，石巻，石巻好文館，石巻商業，気仙沼

#### (ハ) 主な調査項目

教育方針・教育課程，学校の特色づくりの状況，生徒会活動・部活動の実施状況，学校運営及び教育活動の点検・改善活動の実施状況，男女が共に学ぶ環境の状況，中学校への情報発信の状況，その他

### ロ 中学校へのアンケート調査の実施（別紙4参照）

平成24年11月に宮城県内全ての公立中学校（207校）を対象に次の調査項目についてアンケートを実施。

#### ○ 主な調査項目

生徒・保護者の進路希望動向，進路指導等の状況，高校の特色づくりの状況，生徒の学校選択のための情報提供の状況，その他

#### 【アンケート結果に関する主な御意見】

- 選択幅が拡大した中で，中学校の教員や生徒に対して高校の情報を的確に把握してもらえるような情報発信が必要。

## (別紙1)「男女共学化」及び「全県一学区化」に関する検証の評価指標一覧

## 1 男女共学化に関する施策プロセスの検証

(1) 男女共学化の当初の目的は何だったのか。

施策の目的
<ul style="list-style-type: none"> <li>・県民の負担で設置されている公立高校において性差による入学制限を撤廃する。</li> <li>・高校生という多感な時期に、男女が共に学び、理解し、成長し合う場を日常的に設ける。</li> </ul>
出典：県立高校将来構想(平成13年3月)

凡例

第2期審議会	第3期審議会	
参照済み	継続してみる	●
	必要に応じて確認する	★
参照していない	収集・分析する	○
	必要に応じて収集・分析する	☆

(2) 男女共学化の実施に向けて、教育庁及び各学校において必要な準備が行われたか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・施策目的を達成するための体制・仕組みが整備されたか。	・共学化に向けた施設・設備等の整備は適切だったか。	☆施設整備の状況 ☆共学準備校への支援の状況	☆校歌・校旗の整備状況	●学校施設・設備に対する生徒の満足度
	・共学化に向けた教育目標・教育計画の検討は適切だったか。	☆共学準備校への支援の状況	○共学後の教育目標・教育計画の検討状況	
	・共学化に向けた指導体制の整備は適切だったか。	☆共学準備校への支援の状況	☆共学化に向けた職員研修の実施状況 ☆共学化に向けた校則の整備状況	●中途退学率、不登校率 ●いじめの件数 ○中途退学及び不登校の理由 ●教育相談件数
	・共学化に向けた教育相談の体制の整備は適切だったか。	☆教育相談の体制整備の状況		●教育相談に対する生徒の満足度
・施策目的を達成するための手段が講じられたか。	・生徒の学校選択のために十分な情報が提供されたか。	○生徒・保護者・中学校指導担当への周知状況	○オープンスクールの実績 ○中学校指導担当への周知状況	○オープンスクールへの参加の有無・満足度 ○県教委・高校・中学校からの情報提供に対する満足度

(3) 男女共学化の実施後、教育庁及び各学校において必要な取組が行われているか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・施策目的を達成するための体制・仕組みが整備されているか。	・共学化に対応した教育目標・教育計画が策定されているか。	☆共学化校への支援の状況	●教育目標の内容、策定方法 ○教育計画の内容、策定方法 ○学校の特色づくりの状況	○進路希望の状況 ○進路の状況 ●学力テストの成績 ●授業、進路指導に対する満足度 ●教育相談に対する生徒の満足度(再)
	・共学化に対応した指導体制が整備されているか。	★教員の男女比	○(共学化により生徒層の変化があった場合)その対応状況	
	・教育相談の体制は整備されているか。	☆教育相談の体制整備の状況(再)	★クラス編製の状況	
・施策目的を達成するための手段が講じられているか。	・男女が共に学び、理解し、成長し合う場が日常的に設けられているか。		●学校行事の実施状況 ○部活動の実施状況 ☆進路指導の実施状況	●授業・進路指導に対する生徒の満足度(再) ●学校行事、部活動、生徒会活動に対する生徒の満足度(男女別)
	・男女が共に学ぶ環境を生かした取組が実施されているか。			
・上記の取組において生じた課題が適切に見出され、対応されているか。	・生徒の学校選択のために十分な情報が提供されているか。	○生徒・保護者・中学校指導担当への周知状況(再)	○オープンスクールの実績(再) ○中学校指導担当への周知状況(再)	○オープンスクールへの参加の有無・満足度(再) ○県教委・高校・中学校からの情報提供に対する満足度(再)
	・PDCAサイクルによる学校経営を行うための制度・体制が整備されているか。	☆各学校の改善措置に対する支援の状況	○学校運営及び教育活動の点検・改善を目的とした制度・実施体制の整備状況	
	・学校の教育活動において、上記の制度・仕組みが有効に活用されているか。	☆各学校の改善措置に対する支援の状況	○教育活動の点検・改善の実施状況	

(4) 上記(2)(3)の実施により、施策の当初の目的は達成されているか。教育活動において弊害は生じていないか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・生徒の学校選択の機会は拡大しているか。	・性差を問わず学校の門戸が開かれているか。	★共学化の実施状況		●生徒数(男女構成比) ●一般入試出願倍率
	・学校の特色づくりは進んでいるか。		○学校の特色づくりの状況(再)	●学校の特色づくりに対する生徒の満足度
・男女が共に学び・理解し・成長し合う教育活動が行われているか。弊害は生じていないか。	・学習面での制約はないか。		☆性別を理由とした科目選択の制限の有無	●授業・進路指導に対する生徒の満足度(再)
	・学校行事、部活動、生徒会活動等における制約はないか。		★男女別部活動数	●部活動参加者数(男女別) ○生徒会役員、学級委員、部活動部長の男女比
	・学校適応、生徒指導上の弊害は生じていないか。			●学校行事、部活動、生徒会活動に対する生徒の満足度 ●中途退学率、不登校率(再) ●いじめの件数(再)
	・共学後の伝統・校風に対する生徒の不満はないか。			○中途退学及び不登校の理由(再) ●学校行事に対する生徒の満足度(再) ●学校の特色づくりに対する生徒の満足度(再)

## 2. 全県一学区化に関する施策プロセスの検証

(1) 全県一学区化の当初の目的は何だったのか。

施策の目的
・生徒の学校選択の機会を拡大する。
出典：県立高等学校通学区見直し方針（平成19年3月）

凡例

	第2期審議会	第3期審議会
参照済み	継続してみる	●
	必要に応じて確認する	★
参照していない	収集・分析する	○
	必要に応じて収集・分析する	☆

(2) 全県一学区化の実施に向けて、教育庁及び各学校において必要な準備が行われたか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・施策目的を達成するための体制・仕組みが整備されたか。	・全県一学区化に向けた教育目標・教育計画の検討は適切だったか。 ・全県一学区化に向けた指導体制の整備は適切だったか。	☆各校への支援の状況	○一学化後の教育目標・教育計画の検討状況	
・施策目的を達成するための手段が講じられたか。	・生徒の学校選択のために十分な情報が提供されたか。	☆各校への支援の状況 ○生徒・保護者・中学校指導担当への周知状況	○各地域の進路指導拠点校の学力向上に向けた取組の実施状況 ○オープンスクールの実績 ○中学校指導担当への周知状況	○授業・進路指導に対する生徒の満足度 ●学力テストの成績 ○進路希望の状況 ○オープンスクールへの参加の有無・満足度 ○県教委・高校・中学校からの情報提供に対する満足度

(3) 全県一学区化の実施後、教育庁及び各学校において必要な取組が行われているか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・施策目的を達成するための体制・仕組みが整備されているか。	・各校の特色づくりが進められているか。	☆各校への支援施策の状況(再)	○教育目標・教育計画の内容、策定方法 ☆カリキュラムの編成状況 ○学校の特色づくりの状況 ☆地方拠点校における進学指導の状況	●一般入試出願倍率 ○授業・進路指導に対する生徒の満足度(再) ●学力テストの成績(再) ○進路希望の状況(再) ○地方拠点校における国公立大学への進学達成率
・施策目的を達成するための手段が講じられているか。	・生徒の学校選択のために十分な情報が提供されているか。	☆制度変更の周知状況 ☆各校への支援施策の状況(再) ○生徒・保護者・中学校指導担当への周知状況(再)	○オープンスクールの実績(再) ○中学校指導担当への周知状況(再)	○オープンスクールへの参加の有無・満足度(再) ○県教委・高校・中学校からの情報提供に対する満足度(再)
・上記の取組において生じた課題が適切に見出され、対応されているか。	・PDCAサイクルによる学校経営を行うための制度・体制が整備されているか。 ・学校の教育活動において、上記の制度・仕組みが有効に活用されているか。	☆各学校の改善措置に対する支援の状況 ☆各学校の改善措置に対する支援の状況	○学校運営及び教育活動の点検・改善を目的とした制度・実施体制の整備状況 ○教育活動の点検・改善の実施状況	

(4) 上記(2)(3)の実施により、施策の当初の目的は達成されているか。教育活動において弊害は生じていないか。

検証の項目	検証のチェックポイント	検証データ		
		教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
・生徒の学校選択の機会が広がっているか。	・学校の選択肢は拡大しているか。	★全県一学区化の実施状況		●生徒の地区間の移出入の状況
	・特定の地区・学校に志願が集中していないか。	☆地区別の学科・学校の設置状況		●一般入試出願倍率
	・学校の特色づくりは進んでいるか。		○学校の特色づくりの状況(再)	○学校の特色づくりに対する生徒の満足度
・教育活動に弊害は生じていないか。	・学習面での制約はないか。		○各地域の進路指導拠点校の学力向上に向けた取組の実施状況(再)	●学力テストの成績(再) ○授業・進路指導に対する生徒の満足度(再) ○進路の状況 ○進路希望達成率
	・学校行事、部活動、生徒会活動等における制約はないか。			○部活動参加者数 ○部活動、生徒会活動に対する生徒の満足度 ★通学方法

### 3. 男女共学化・全県一学区化の実施による効果の検証

(1) 施策の実施によって、教育の質は確保されているか。(中間的な効果の評価)

凡例

第2期審議会	第3期審議会	
参照済み	継続してみる	●
	必要に応じて確認する	★
参照していない	収集・分析する	○
	必要に応じて収集・分析する	☆

検証のチェックポイント(現段階でのイメージ)	検証データ		
	教育庁の取組	学校の取組	生徒の状況
基本的な生活習慣が定着しているか。	☆学校の取組に対する支援施策の実施状況	☆生活指導の実施状況	○学校以外の時間の活動内容 ☆遅刻、早退、欠席の状況 ○朝食を毎日とる生徒の割合
人間関係を構築し、協力し合うことができるか。		☆グループ学習の実施状況 ☆部活動、学校行事の実施状況 ☆ホームルーム活動の実施状況	●部活動参加者数(再)
規範意識が育成されているか。		☆倫理・道徳に関する教育活動の実施状況 ☆情報モラル、環境等に関する教育活動の実施状況	○特別指導件数・理由 ●いじめの件数(再)
学力が定着しているか。		☆学力定着・向上に向けた取組の内容	○学習動機 ○授業が分かると回答する生徒の割合 ●学カテストの成績(再) ☆資格試験・技能検定試験の合格者数
進路・将来に対する意欲が育成されているか。		☆志教育の実施状況 ☆職業教育の実施状況 ☆進路指導の実施状況(再)	○進路希望の状況(再) ○進路達成意欲の状況 ○進路希望達成率
地域社会や国際社会に関わる意欲が育成されているか。		☆学校外の教育資源の活用状況	○地域活動、ボランティア活動への参加状況

(2) 県立高校将来構想が目指す人づくりがされているか。(最終的な効果の評価)

前構想 (H13～H22)	主体的に考え生きる人づくり	・変化の激しいモデルなき時代において、生涯にわたって学び続ける意欲を育成する。
	人々と支え合い生きる人づくり	・多様な価値観を認め合う時代において、ゆたかな創造性と自己責任倫理を育成する。
	地球社会を生きる人づくり	・人間と自然の融合を図る時代において、広い視野と寛容性を育成する。
現構想 (H23～H32)	主体的に生き抜く力の育成	・基礎となる知識や技能を定着させる。 ・基礎的知識・技能を活用していく力を習得させる。 ・自らが果たすべき役割を認識し、主体性をもって自律的に行動できる姿勢を育成する。
	人とかかわる力の育成	・自分の意見を的確に伝え、意見や立場の異なる人を尊重しながら、目標に向けて人と協力できるコミュニケーション能力を育成する。 ・能動的に人との関係を築いていく力を育成する。 ・協調性や柔軟性を育成する。

(別紙2) 男女共学化に関するデータ

1. 共学化の実施状況

区分	統合共学化	単独校の共学化	中高一貫校への改編
平成17年度	■角田・□角田女子 ■築館・□築館女子 ■気仙沼・□鼎が浦	■古川	□古川女子
平成18年度		■石巻 □石巻女子 ■石巻商業	
平成19年度		■仙台第二	
平成20年度		□第一女子	
平成21年度		■仙台第三	
平成22年度	■白石・□白石女子 ■塩釜・□塩釜女子	■仙台第一 □第三女子	□第二女子

(備考) ■旧男子校, □旧女子校

2. 一般入試の出願倍率

区分	高校名	学科・コース	一般入試の出願倍率												
			H13年度	H14年度	H15年度	H16年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	
統合による共学化校	角田	普通科					1.00	1.01	1.19	0.95	0.78	0.95	0.94	0.78	
	角田	普通科	0.86	0.78	0.92	1.08									
	角田女子	普通科	1.07	0.67	0.89	0.89									
	築館	普通科					0.96	0.88	0.98	0.73	0.86	0.89	0.97	0.86	
	築館	普通科	1.19	0.88	0.90	0.89									
	築館	理数科	0.58	0.55											
	築館 瀬峰	普通科	0.74	1.05	0.56	0.48									
	築館女子	普通科	0.98	1.01	1.21	1.15									
	気仙沼	普通科					1.05	1.18	1.12	1.03	1.15	1.14	1.01	0.98	
	気仙沼	普通科	1.06	1.41	1.17	1.35									
	鼎が浦	普通科	1.14	1.06	1.10	1.20									
	白石	普通科										1.04	1.10	1.08	
	白石	看護科										1.29	1.88	1.50	
	白石	普通科	1.10	1.02	0.93	1.34	1.02	0.91	0.89	1.02	1.08				
	白石女子	普通科	1.14	1.07	1.13	0.88	1.10	0.96	1.07	1.29	1.03				
白石女子	看護科	1.00	1.69	0.93	2.27	1.04	1.04	1.75	1.17	1.46					
塩釜	普通科										1.57	1.16	1.47		
塩釜	商業科										2.42	1.50	2.23		
塩釜	普通科	1.47	1.43	1.41	1.72	1.28	1.54	1.25	1.32	1.61					
塩釜	商業科	1.52	1.52	1.79	1.55	2.21	1.65	1.79	1.80	2.36					
塩釜女子	普通科	1.64	1.48	1.62	1.25	1.68	1.71	1.59	1.69	1.56					
小計			1.18	1.12	1.15	1.19	1.20	1.18	1.20	1.15	1.20	1.22	1.09	1.13	
男子校から	古川	普通科	1.35	1.18	1.17	1.23	1.26	1.33	1.10	1.39	1.01	1.19	1.24	0.99	
	石巻	普通科	1.10	1.11	1.04	0.86	1.14	1.15	1.28	1.01	1.07	1.13	1.13	0.92	
	石巻商業	商業科	1.06	1.38	1.12	0.88	1.03	1.27	1.33	1.12	1.18	1.23	1.29	0.93	
	仙台二	普通科	1.37	1.29	1.34	1.21	1.43	1.33	1.39	1.22	1.45	1.00	1.16	1.26	
	仙台三	普通科	1.40	1.41	1.43	1.83	1.67	1.66	1.43	1.36	1.76	1.49	1.65	1.70	
	仙台三	理数科	1.40	2.00	2.19	1.71	1.77	1.46	1.67	1.50	2.31	1.69	2.17	1.69	
	仙台一	普通科	1.27	1.31	1.07	1.28	1.30	1.32	1.21	1.29	1.26	1.94	1.56	1.65	
	小計			1.31	1.30	1.26	1.30	1.38	1.36	1.30	1.26	1.37	1.38	1.39	1.30
	女子校から	古川黎明	普通科					1.33	1.14	1.34	0.89	1.22	1.26	1.34	1.10
古川女子		普通科	1.33	1.15	1.16	1.29									
古川女子		看護衛生科	0.96												
石巻好文館(石巻女子)		普通科	0.99	1.12	1.06	1.08	1.18	1.00	1.11	0.98	1.23	1.18	0.97	1.06	
宮城一(宮一女)		普通科	1.08	1.29	1.26	1.34	1.10	1.26	1.52	1.44	1.37	1.03	1.24	1.29	
宮城一(宮一女)		理数科	0.88	1.35	1.29	1.35	1.33	1.54	0.90	1.35	1.42	1.27	1.31	0.98	
仙台二華(宮二女)		普通科	1.14	1.08	1.42	1.41	1.07	1.52	1.24	1.20	1.07	1.50	1.30	1.20	
仙台三桜(宮三女)		普通科	1.33	1.57	1.56	1.45	1.30	1.67	1.42	1.56	1.26	1.71	1.74	1.67	
小計				1.16	1.25	1.31	1.34	1.20	1.36	1.31	1.25	1.23	1.36	1.34	1.28
石巻市立女子		普通科	1.26	1.13	1.36	1.12	1.18	0.97	0.94	1.01	0.83	1.01	0.74	0.87	
石巻市立女子商業	商業科	1.03	1.17	0.91	0.95	1.06	0.66	0.64	0.71	0.68	0.45	0.55	1.14		
全日制計			1.34	1.31	1.29	1.28	1.27	1.24	1.25	1.24	1.20	1.26	1.22	1.23	
前年度差			-	▲0.02	▲0.02	▲0.01	▲0.02	▲0.02	0.00	▲0.01	▲0.03	0.05	▲0.04	0.01	
(参考)中学校等の卒業生数			28,560	27,521	26,516	25,552	24,418	23,607	23,481	23,038	22,092	22,797	22,003	22,019	
前年度比(%)			-	▲3.6	▲3.7	▲3.6	▲4.4	▲3.3	▲0.5	▲1.9	▲4.1	3.2	▲0.4	0.1	

(備考) 太線囲み部分は、共学化年度のデータ

網掛け部分は、石巻市立の高校であり、平成23年度現在の別学校。

(資料) 宮城県教育庁調べ、学校基本調査(文部科学省)

●データ分析  
・現時点では、共学化と入試倍率の相関は不明。

(参考) 共学化年度の前後3年度間における入試倍率の平均

区分	高校名	学科・コース	共学化年度の前後3年度間における入試倍率								
			3年前	2年前	1年前	前3年度平均	共学化年度	後3年度平均	1年後	2年後	3年後
統合による共学化校	角田	普通科	0.73	0.90	0.99	0.87	1.00	1.05	1.01	1.19	0.95
	築館	普通科	0.87	0.89	0.84	0.87	0.96	0.87	0.88	0.98	0.73
	気仙沼	普通科	1.23	1.14	1.27	1.21	1.05	1.11	1.18	1.12	1.03
	白石	普通科	0.98	1.15	1.05	1.06	1.04	1.09	1.10	1.08	
	白石	看護科	1.75	1.17	1.46	1.46	1.29	1.69	1.88	1.50	
	塩釜	普通科	1.42	1.51	1.58	1.50	1.57	1.32	1.16	1.47	
	塩釜	商業科	1.79	1.80	2.36	1.98	2.42	1.86	1.50	2.23	
男子校から	古川	普通科	1.18	1.17	1.23	1.19	1.26	1.27	1.33	1.10	1.39
	石巻	普通科	1.04	0.86	1.14	1.02	1.15	1.12	1.28	1.01	1.07
	石巻商業	普通科	1.12	0.88	1.03	1.01	1.27	1.21	1.33	1.12	1.18
	仙台二	普通科	1.21	1.43	1.33	1.32	1.39	1.23	1.22	1.45	1.00
	仙台三	普通科	1.66	1.43	1.36	1.48	1.76	1.62	1.49	1.65	1.70
	仙台三	理数科	1.46	1.67	1.50	1.54	2.31	1.85	1.69	2.17	1.69
	仙台一	普通科	1.21	1.29	1.26	1.25	1.94	1.60	1.56	1.65	
女子校から	古川黎明	普通科	1.15	1.16	1.29	1.20	1.33	1.12	1.14	1.34	0.89
	石巻好文館(石巻女子)	普通科	1.06	1.08	1.18	1.11	1.00	1.11	1.11	0.98	1.23
	宮城一(宮一女)	普通科	1.10	1.26	1.52	1.29	1.44	1.21	1.37	1.03	1.24
	宮城一(宮一女)	理数科	1.33	1.54	0.90	1.26	1.35	1.33	1.42	1.27	1.31
	仙台二華(宮二女)	普通科	1.24	1.20	1.07	1.17	1.50	1.25	1.30	1.20	1.20
	仙台三桜(宮三女)	普通科	1.42	1.56	1.26	1.41	1.71	1.71	1.74	1.67	

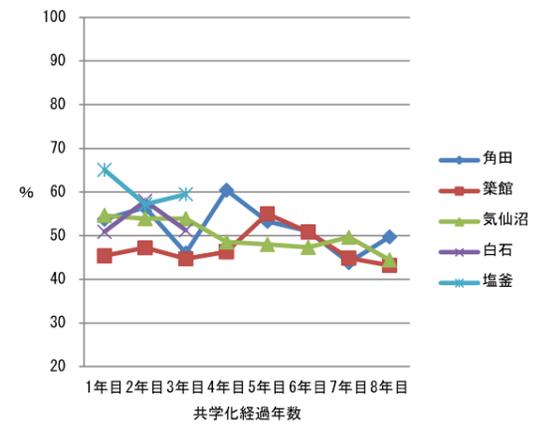
(備考) 統合校の共学化年度前の入試倍率については、統合前校の倍率を平均したものを。

(資料) 宮城県教育庁調べ

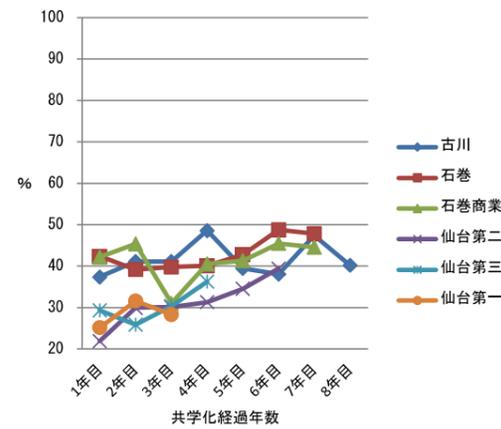
### 3. 生徒男女比の推移(1年次女子生徒の割合)(%)

#### (1) 学校のタイプ別

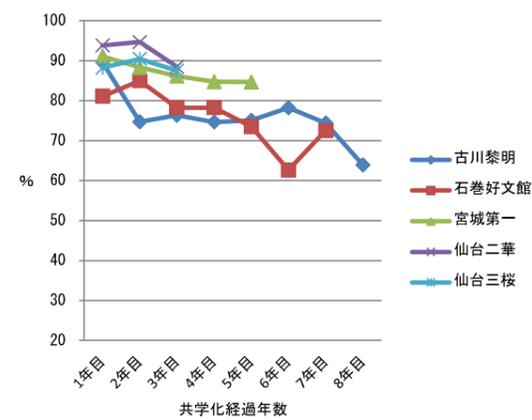
① 男子校と女子校の統合校



② 男子校からの共学化校



③ 女子校からの共学化校



#### ●データ分析

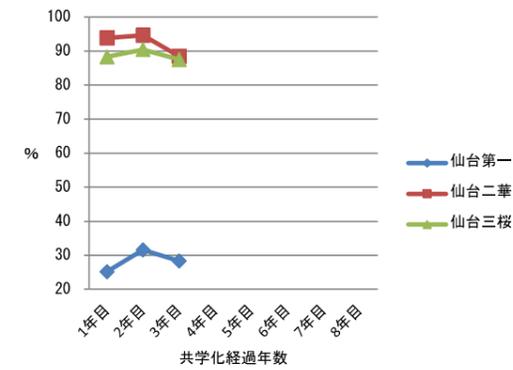
・「統合による共学化校」では、年度によって女子が多くなったり、男子が多くなったりしており、女子の割合は4～6割の間で変動している。

・「男子校からの共学化校」では、平成24年度、女子の割合が前年度よりも減少した学校が4校あるが、全体的な傾向としては女子の割合は増加傾向で推移している。平成24年度時点において、共学化から4～6年経過した高校は3割台、7・8年経過した高校は4割台となっている。

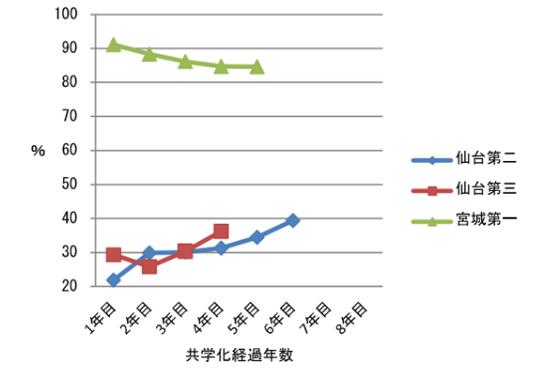
・「女子校からの共学化校」全体(平均)で見ると、女子の割合は概ね減少傾向にあるが、その減少幅はまちまちである。

#### (2) 地区別

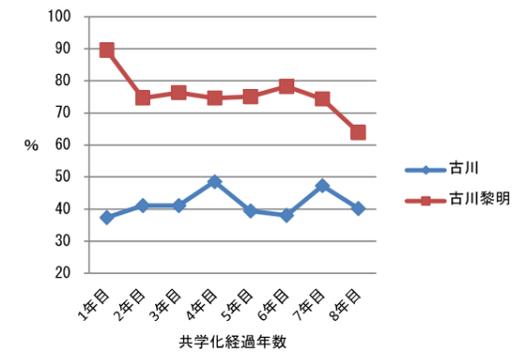
中部地区(仙台南)



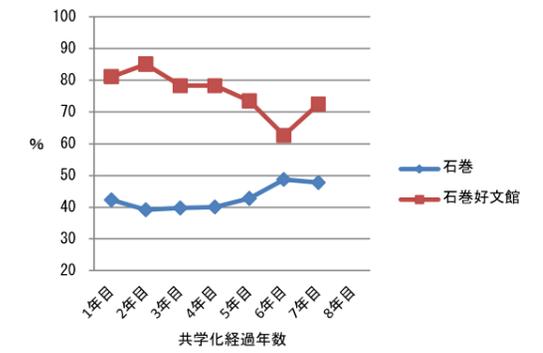
中部地区(仙台北)



北部地区(大崎)



東部地区(石巻)



#### ●データ分析

・地区別にみると、中部地区(仙台南・仙台北)の学校の方が、男女比の差が開いて推移している。

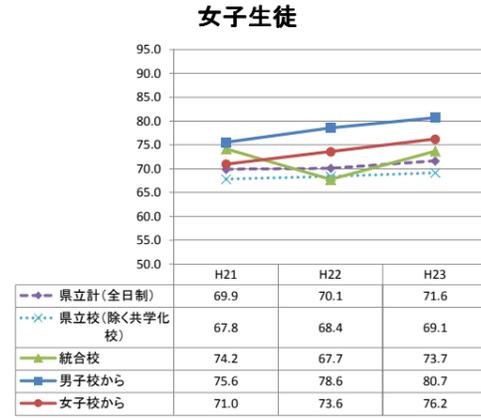
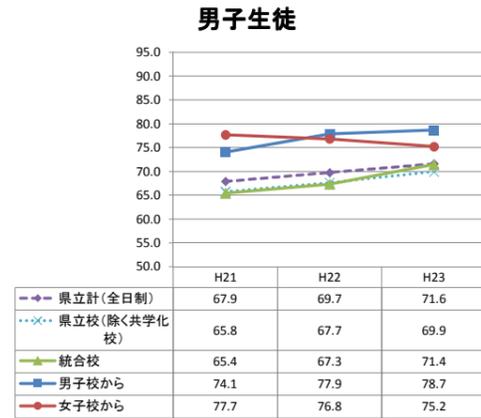
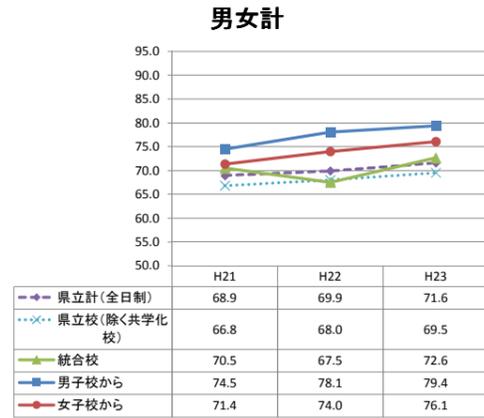
・北部地区(大崎)及び東部地区(石巻)の学校は、比較的、男女比が近づき、男子生徒及び女子生徒の流動化が進んでいる。



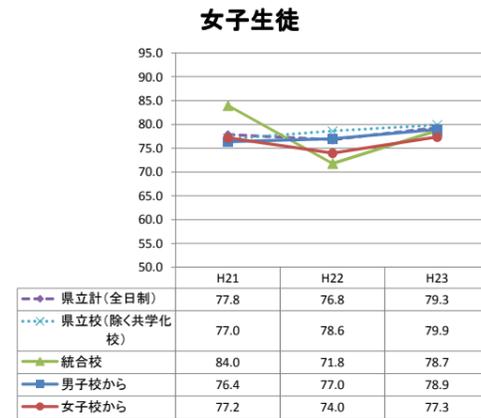
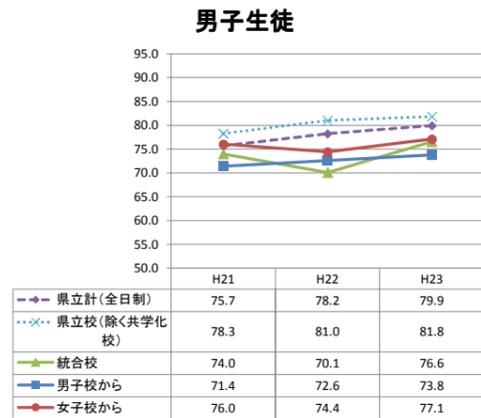
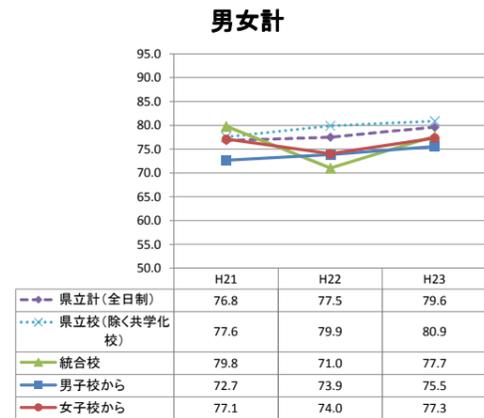


5. 学校評価  
 (1) 学校タイプ別経年変化

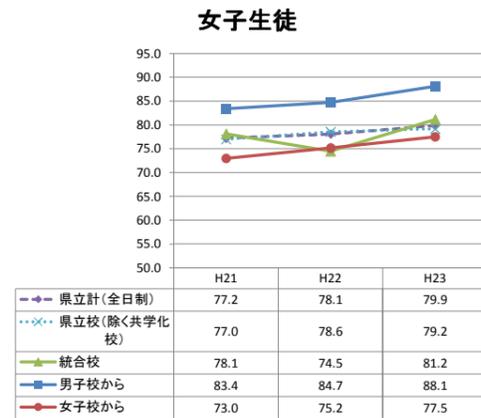
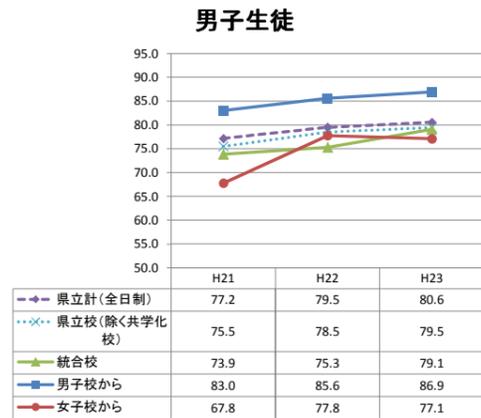
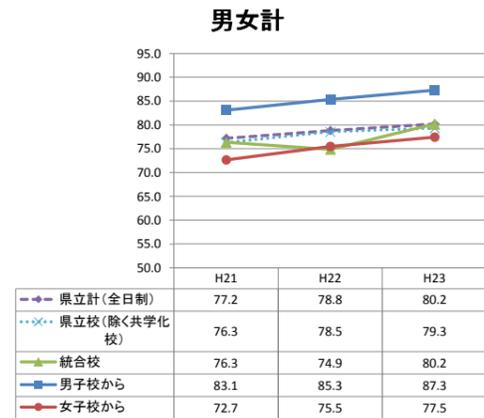
①「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている」肯定的評価の割合(%)



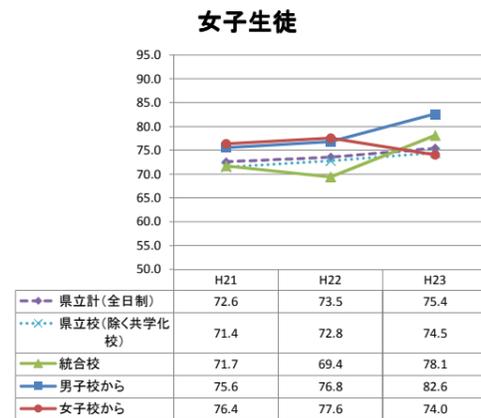
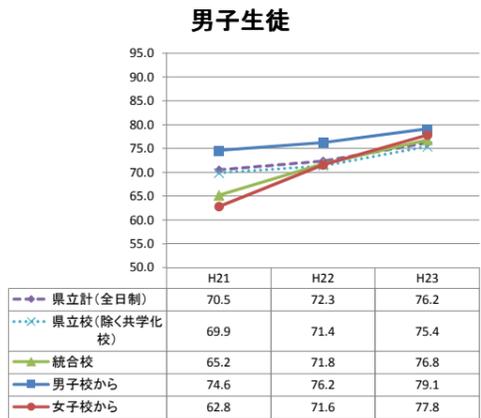
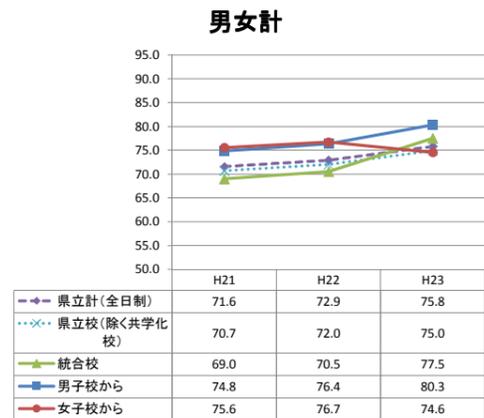
②「挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている」肯定的評価の割合(%)



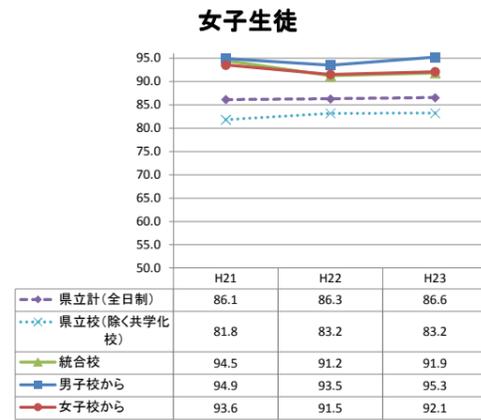
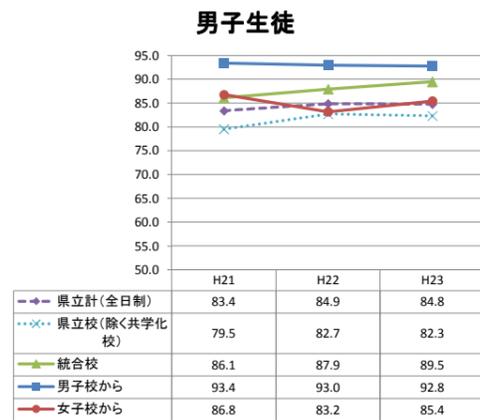
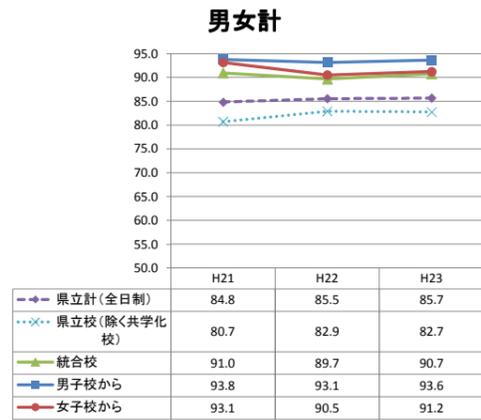
③「進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている」肯定的評価の割合(%)



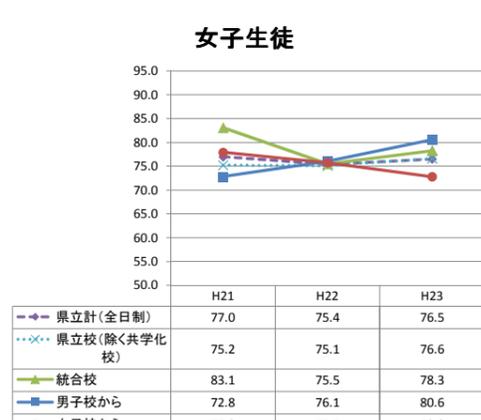
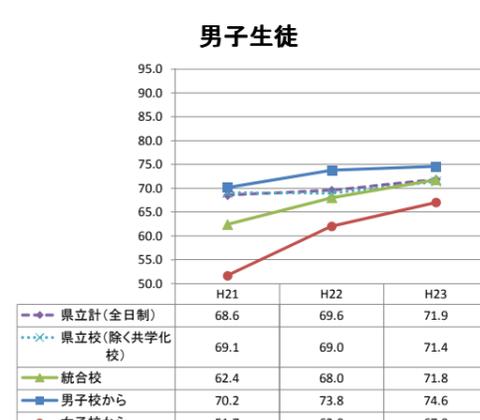
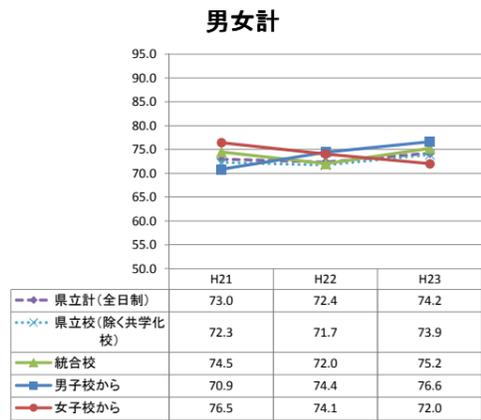
④「教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている」肯定的評価の割合(%)



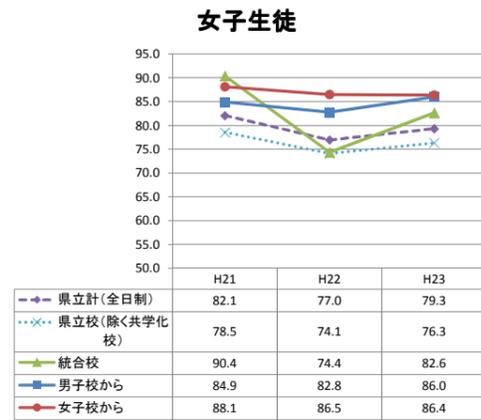
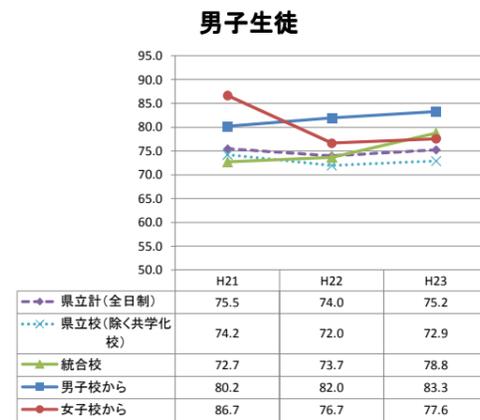
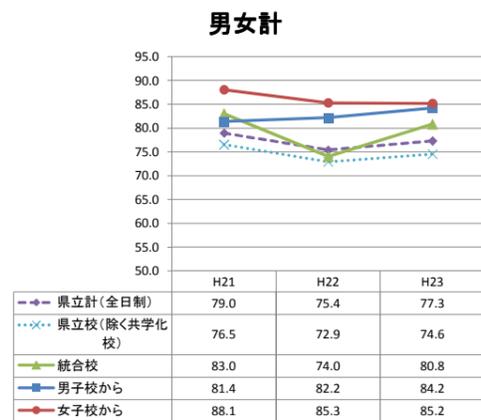
⑤「部活動は活発に行われている」肯定的評価の割合(%)



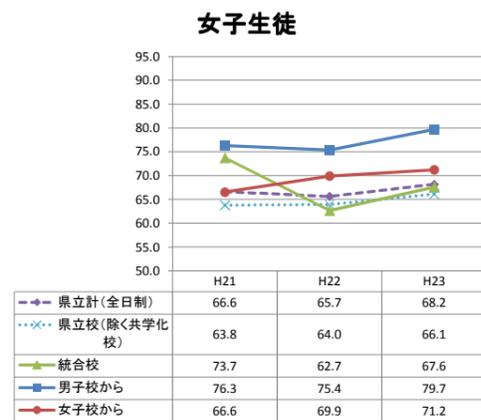
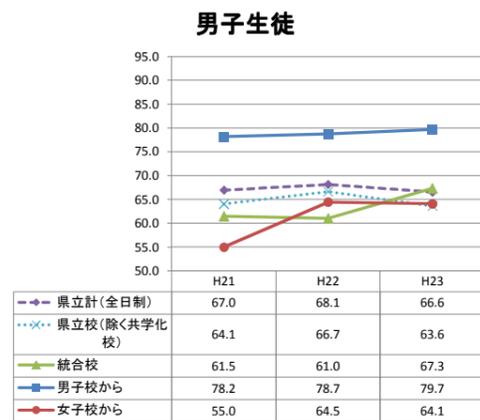
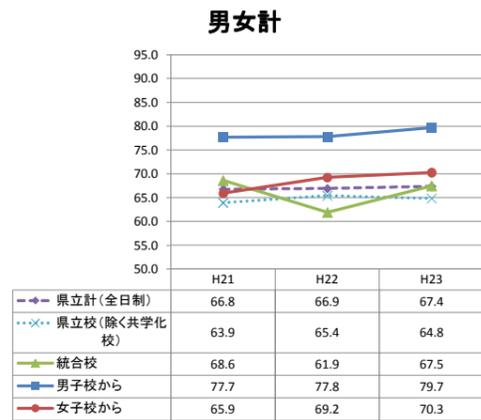
⑥「生徒会活動は活発に行われている」肯定的評価の割合(%)



⑦「有意義な学校行事がある」肯定的評価の割合(%)

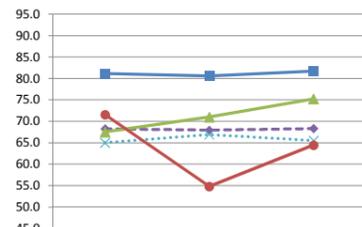


⑧「地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる」肯定的評価の割合(%)



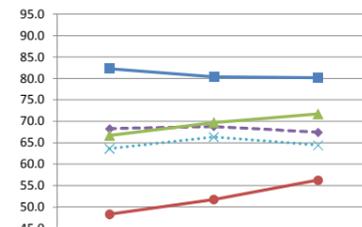
⑨「校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている」肯定的評価の割合(%)

男女計



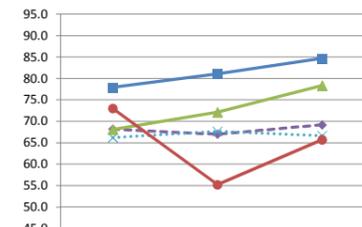
	H21	H22	H23
県立計(全日制)	68.2	67.9	68.3
県立校(除く共学化校)	65.0	66.9	65.5
統合校	67.5	71.0	75.2
男子校から	81.2	80.6	81.7
女子校から	71.6	54.8	64.4

男子生徒



	H21	H22	H23
県立計(全日制)	68.3	68.8	67.4
県立校(除く共学化校)	63.6	66.3	64.4
統合校	66.7	69.7	71.7
男子校から	82.3	80.4	80.2
女子校から	48.3	51.8	56.3

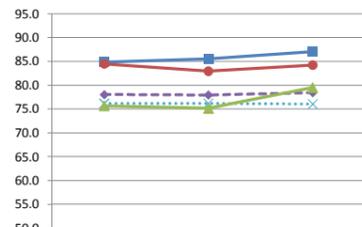
女子生徒



	H21	H22	H23
県立計(全日制)	68.2	67.0	69.2
県立校(除く共学化校)	66.2	67.6	66.6
統合校	68.1	72.1	78.3
男子校から	77.9	81.1	84.7
女子校から	73.0	55.2	65.7

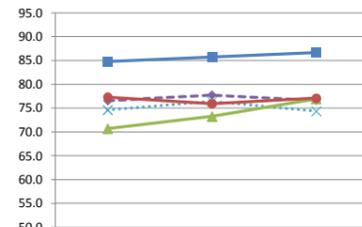
⑩「学校生活は充実している」肯定的評価の割合(%)

男女計



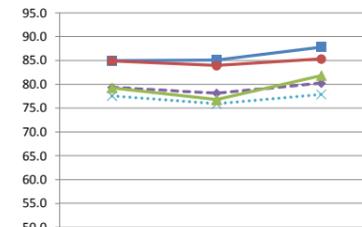
	H21	H22	H23
県立計(全日制)	78.0	77.9	78.5
県立校(除く共学化校)	76.2	76.2	76.1
統合校	75.7	75.1	79.5
男子校から	84.9	85.6	87.0
女子校から	84.5	83.0	84.2

男子生徒



	H21	H22	H23
県立計(全日制)	76.6	77.8	76.6
県立校(除く共学化校)	74.6	76.4	74.3
統合校	70.7	73.3	76.9
男子校から	84.8	85.8	86.7
女子校から	77.3	76.0	77.1

女子生徒



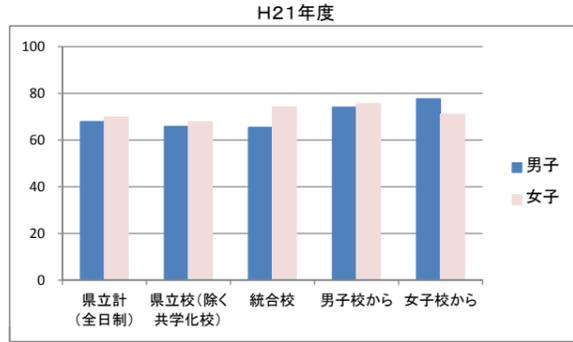
	H21	H22	H23
県立計(全日制)	79.4	78.1	80.3
県立校(除く共学化校)	77.6	75.9	77.9
統合校	79.2	76.8	81.8
男子校から	85.0	85.1	87.8
女子校から	84.9	83.9	85.3

●データ分析

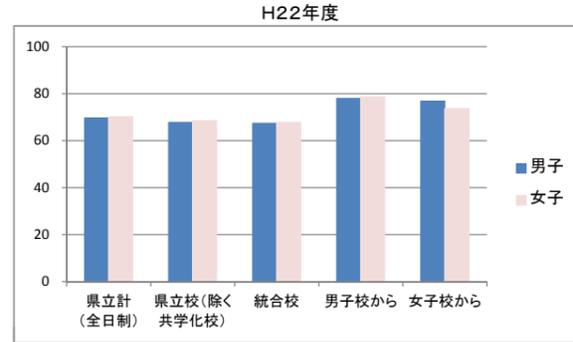
- ・「(4)教育相談」については、「統合校」および「女子校からの共学化校」の男子生徒の評価が上昇傾向で推移している。
- ・「(6)生徒会活動」については、「統合校」および「女子校からの共学化校」の男子生徒の評価が上昇傾向で推移している。
- ・「女子校からの共学化校」では、「(9)校舎・グラウンド」への評価が低い。特に男子生徒の評価の低いが、やや上昇傾向で推移している。

## (2) 学校タイプ別

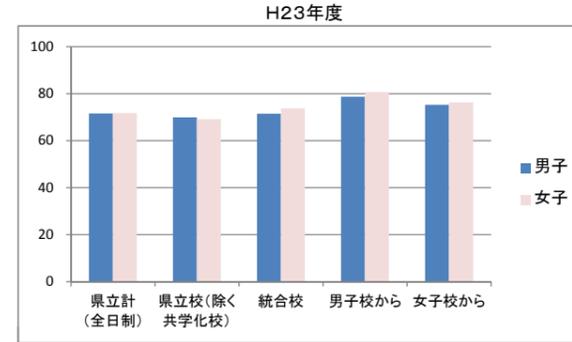
### ①「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている」肯定的評価の割合(%)



区分	男子	女子
県立計(全日制)	67.9	69.9
県立校(除く共学化校)	65.8	67.8
統合校	65.4	74.2
男子校から	74.1	75.6
女子校から	77.7	71.0

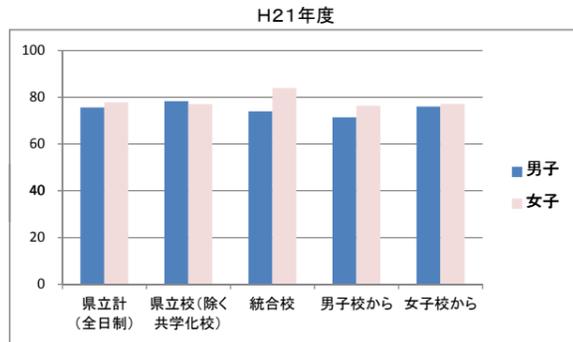


区分	男子	女子
県立計(全日制)	69.7	70.1
県立校(除く共学化校)	67.7	68.4
統合校	67.3	67.7
男子校から	77.9	78.6
女子校から	76.8	73.6

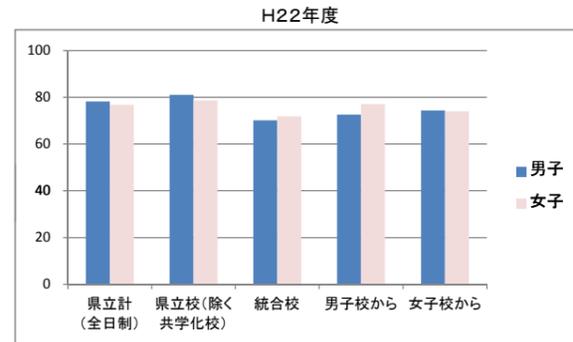


区分	男子	女子
県立計(全日制)	71.6	71.6
県立校(除く共学化校)	69.9	69.1
統合校	71.4	73.7
男子校から	78.7	80.7
女子校から	75.2	76.2

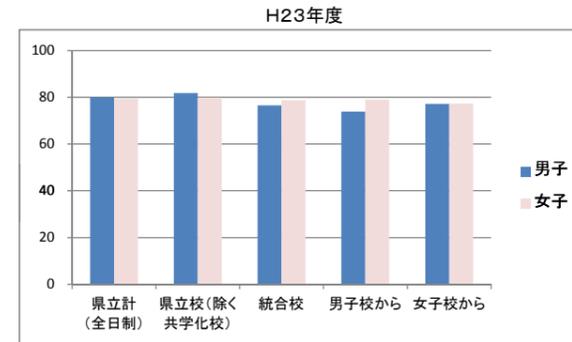
### ②「挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている」肯定的評価の割合(%)



区分	男子	女子
県立計(全日制)	75.7	77.8
県立校(除く共学化校)	78.3	77.0
統合校	74.0	84.0
男子校から	71.4	76.4
女子校から	76.0	77.2

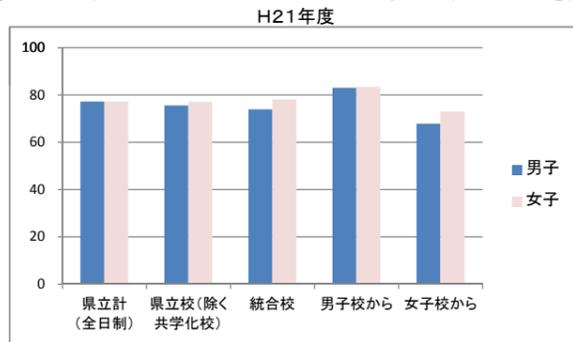


区分	男子	女子
県立計(全日制)	78.2	76.8
県立校(除く共学化校)	81.0	78.6
統合校	70.1	71.8
男子校から	72.6	77.0
女子校から	74.4	74.0

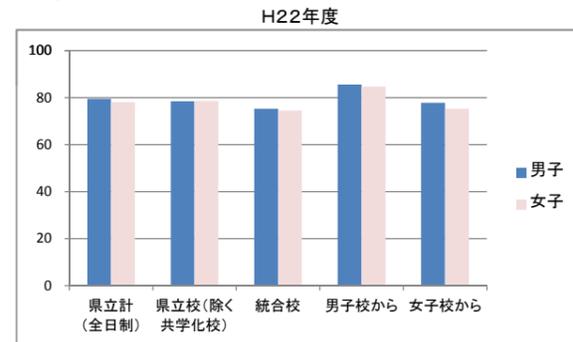


区分	男子	女子
県立計(全日制)	79.9	79.3
県立校(除く共学化校)	81.8	79.9
統合校	76.6	78.7
男子校から	73.8	78.9
女子校から	77.1	77.3

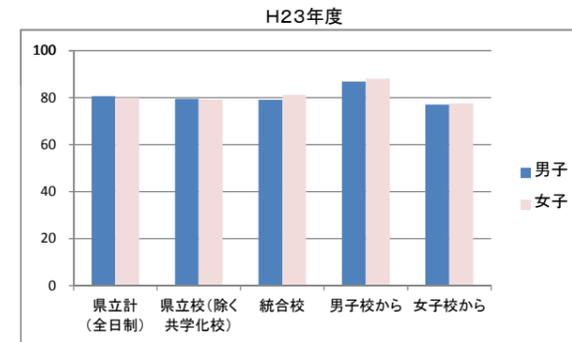
### ③「進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている」肯定的評価の割合(%)



区分	男子	女子
県立計(全日制)	77.2	77.2
県立校(除く共学化校)	75.5	77.0
統合校	73.9	78.1
男子校から	83.0	83.4
女子校から	67.8	73.0

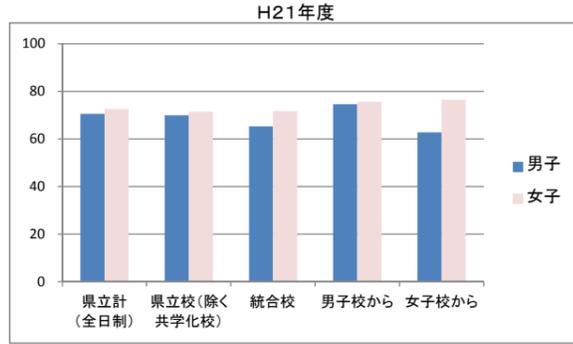


区分	男子	女子
県立計(全日制)	79.5	78.1
県立校(除く共学化校)	78.5	78.6
統合校	75.3	74.5
男子校から	85.6	84.7
女子校から	77.8	75.2

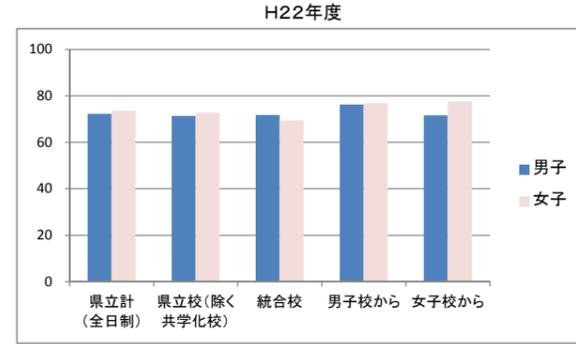


区分	男子	女子
県立計(全日制)	80.6	79.9
県立校(除く共学化校)	79.5	79.2
統合校	79.1	81.2
男子校から	86.9	88.1
女子校から	77.1	77.5

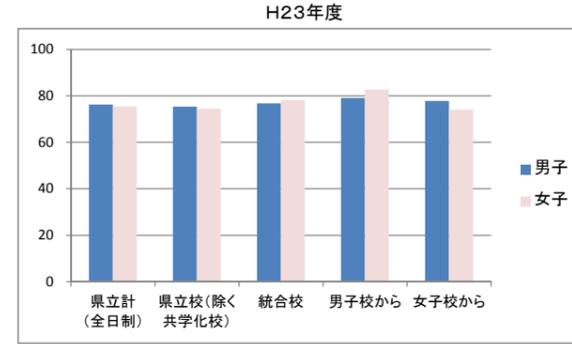
④「教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている」肯定的評価の割合(%)



区 分	男子	女子
県立計(全日制)	70.5	72.6
県立校(除く共学化校)	69.9	71.4
統合校	65.2	71.7
男子校から	74.6	75.6
女子校から	62.8	76.4

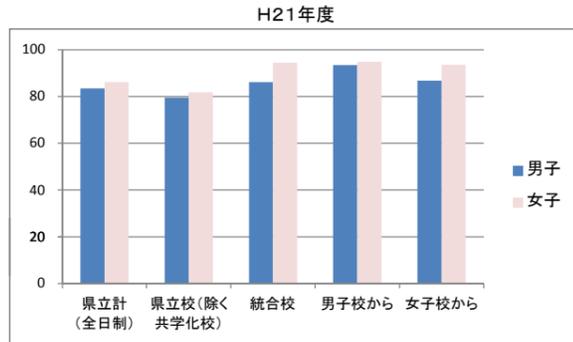


区 分	男子	女子
県立計(全日制)	72.3	73.5
県立校(除く共学化校)	71.4	72.8
統合校	71.8	69.4
男子校から	76.2	76.8
女子校から	71.6	77.6

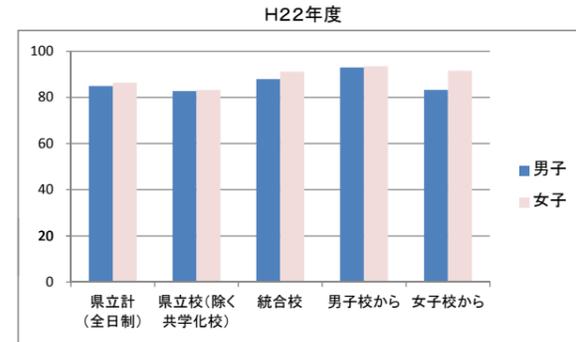


区 分	男子	女子
県立計(全日制)	76.2	75.4
県立校(除く共学化校)	75.4	74.5
統合校	76.8	78.1
男子校から	79.1	82.6
女子校から	77.8	74.0

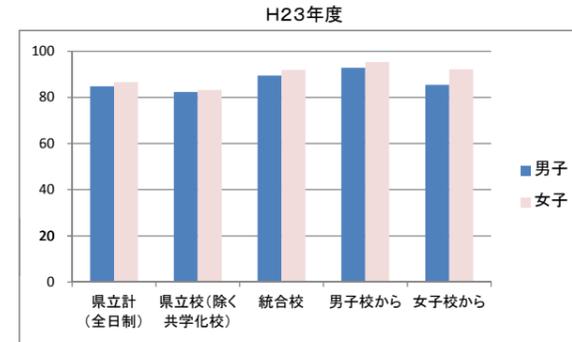
⑤「部活動は活発に行われている」肯定的評価の割合(%)



区 分	男子	女子
県立計(全日制)	83.4	86.1
県立校(除く共学化校)	79.5	81.8
統合校	86.1	94.5
男子校から	93.4	94.9
女子校から	86.8	93.6

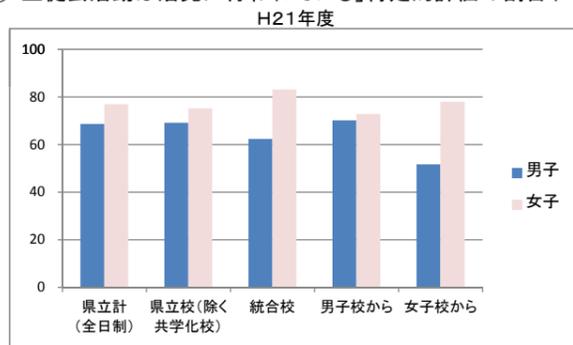


区 分	男子	女子
県立計(全日制)	84.9	86.3
県立校(除く共学化校)	82.7	83.2
統合校	87.9	91.2
男子校から	93.0	93.5
女子校から	83.2	91.5

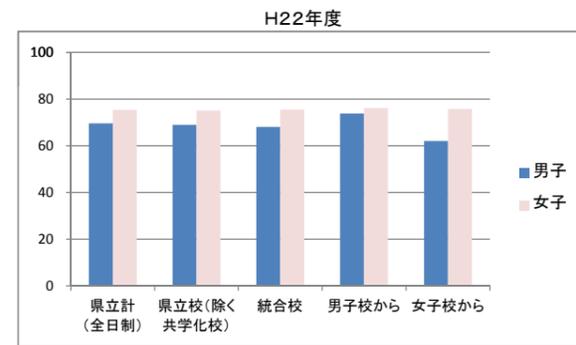


区 分	男子	女子
県立計(全日制)	84.8	86.6
県立校(除く共学化校)	82.3	83.2
統合校	89.5	91.9
男子校から	92.8	95.3
女子校から	85.4	92.1

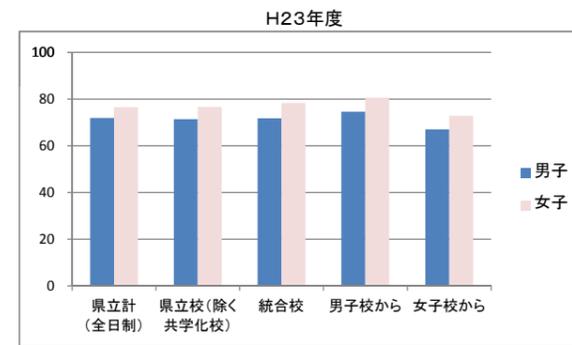
⑥「生徒会活動は活発に行われている」肯定的評価の割合(%)



区 分	男子	女子
県立計(全日制)	68.6	77.0
県立校(除く共学化校)	69.1	75.2
統合校	62.4	83.1
男子校から	70.2	72.8
女子校から	51.7	77.9

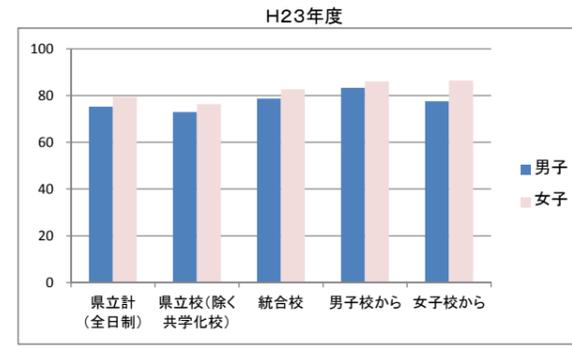
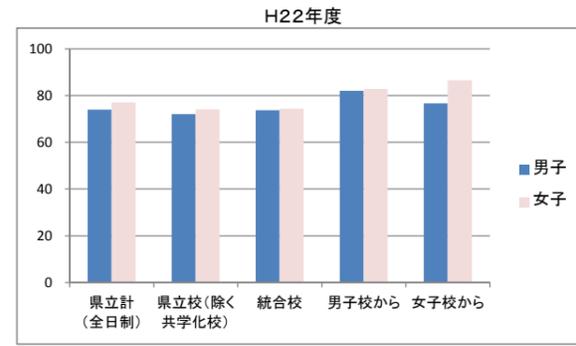
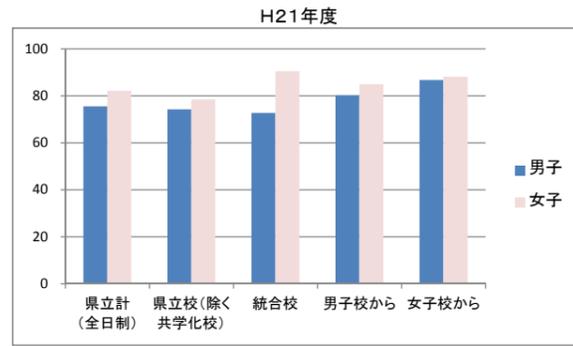


区 分	男子	女子
県立計(全日制)	69.6	75.4
県立校(除く共学化校)	69.0	75.1
統合校	68.0	75.5
男子校から	73.8	76.1
女子校から	62.0	75.7



区 分	男子	女子
県立計(全日制)	71.9	76.5
県立校(除く共学化校)	71.4	76.6
統合校	71.8	78.3
男子校から	74.6	80.6
女子校から	67.0	72.8

⑦「有意義な学校行事がある」肯定的評価の割合(%)

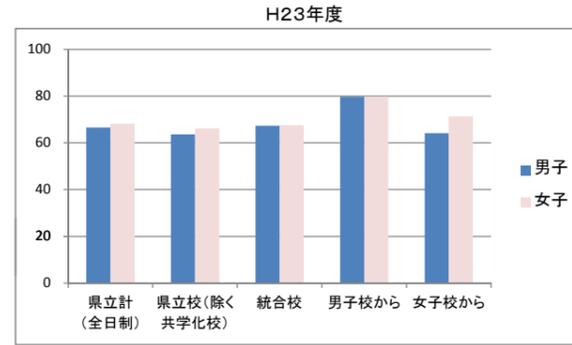
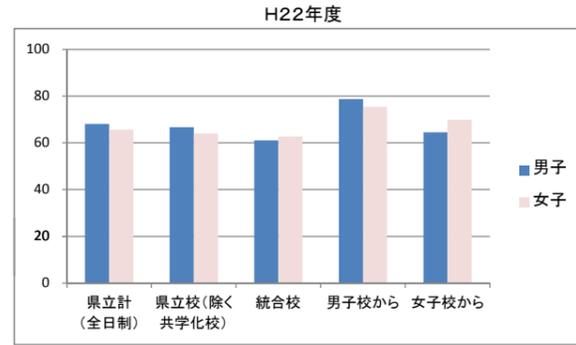
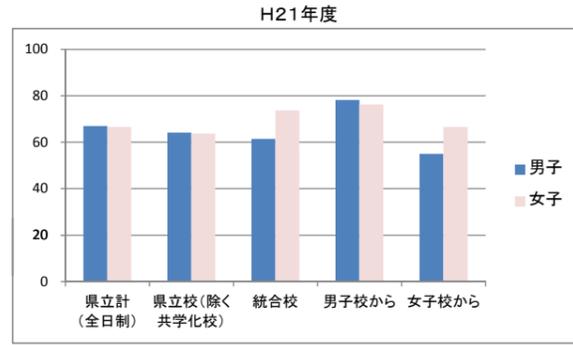


区分	男子	女子
県立計(全日制)	75.5	82.1
県立校(除く共学化校)	74.2	78.5
統合校	72.7	90.4
男子校から	80.2	84.9
女子校から	86.7	88.1

区分	男子	女子
県立計(全日制)	74.0	77.0
県立校(除く共学化校)	72.0	74.1
統合校	73.7	74.4
男子校から	82.0	82.8
女子校から	76.7	86.5

区分	男子	女子
県立計(全日制)	75.2	79.3
県立校(除く共学化校)	72.9	76.3
統合校	78.8	82.6
男子校から	83.3	86.0
女子校から	77.6	86.4

⑧「地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる」肯定的評価の割合(%)

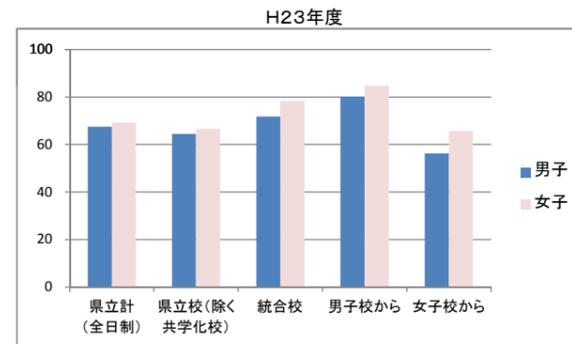
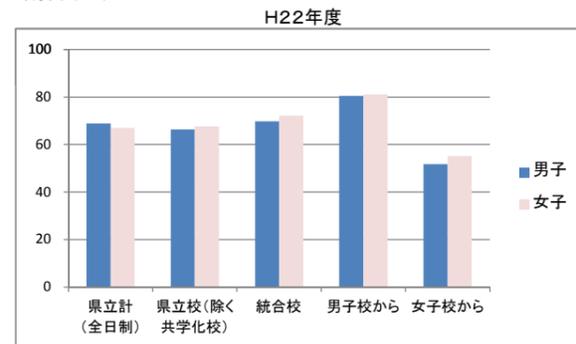
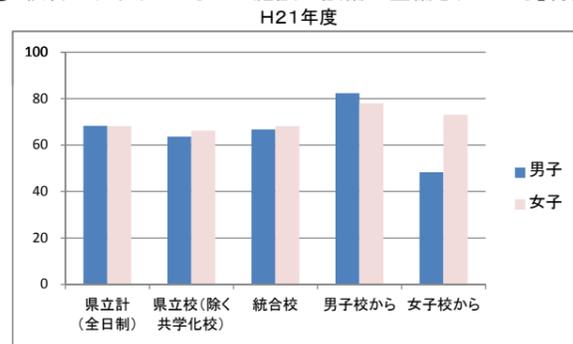


区分	男子	女子
県立計(全日制)	67.0	66.6
県立校(除く共学化校)	64.1	63.8
統合校	61.5	73.7
男子校から	78.2	76.3
女子校から	55.0	66.6

区分	男子	女子
県立計(全日制)	68.1	65.7
県立校(除く共学化校)	66.7	64.0
統合校	61.0	62.7
男子校から	78.7	75.4
女子校から	64.5	69.9

区分	男子	女子
県立計(全日制)	66.6	68.2
県立校(除く共学化校)	63.6	66.1
統合校	67.3	67.6
男子校から	79.7	79.7
女子校から	64.1	71.2

⑨「校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている」肯定的評価の割合(%)



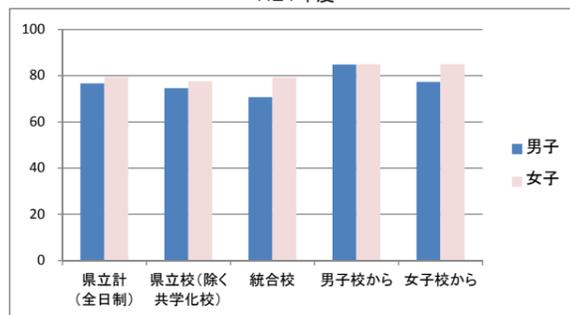
区分	男子	女子
県立計(全日制)	68.3	68.2
県立校(除く共学化校)	63.6	66.2
統合校	66.7	68.1
男子校から	82.3	77.9
女子校から	48.3	73.0

区分	男子	女子
県立計(全日制)	68.8	67.0
県立校(除く共学化校)	66.3	67.6
統合校	69.7	72.1
男子校から	80.4	81.1
女子校から	51.8	55.2

区分	男子	女子
県立計(全日制)	67.4	69.2
県立校(除く共学化校)	64.4	66.6
統合校	71.7	78.3
男子校から	80.2	84.7
女子校から	56.3	65.7

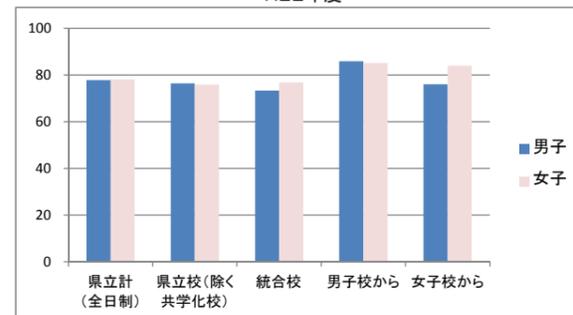
⑩「学校生活は充実している」肯定的評価の割合(%)

H21年度



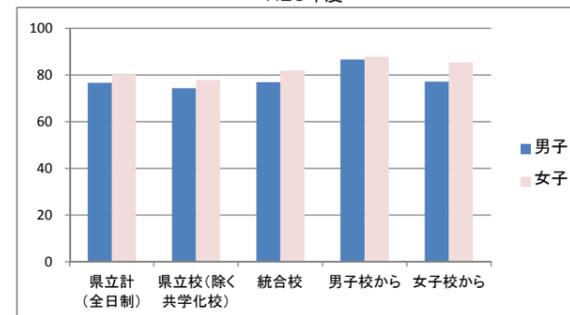
区分	男子	女子
県立計(全日制)	76.6	79.4
県立校(除く共学化校)	74.6	77.6
統合校	70.7	79.2
男子校から	84.8	85.0
女子校から	77.3	84.9

H22年度



区分	男子	女子
県立計(全日制)	77.8	78.1
県立校(除く共学化校)	76.4	75.9
統合校	73.3	76.8
男子校から	85.8	85.1
女子校から	76.0	83.9

H23年度



区分	男子	女子
県立計(全日制)	76.6	80.3
県立校(除く共学化校)	74.3	77.9
統合校	76.9	81.8
男子校から	86.7	87.8
女子校から	77.1	85.3

●データ分析

- ・全体的な傾向を見ると、すべての学校のタイプにおいて、女子生徒の満足度が相対的に高く、タイプ別には「男子校からの共学化校」の評価が高い。
- ・平成21年度から平成23年度にかけて男女間の差が小さくなっている傾向があり、特に④「教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている」、⑥「生徒会活動は活発に行われている」、⑨「校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されているか」の項目では男女間の差が小さくなっている。
- ・⑩「地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくり」については、「男子校からの共学化校」では男子が、「女子校からの共学化校」では女子の満足度が高い。

(別紙3) 全県一学区化に関するデータ

1. 通学区域の変遷

昭和25年度 (学区設定)	昭和52年度 (仙台学区の南北分割)	平成13年度 (通学区域の拡大)
学区	地区 学区	地区 学区
刈田柴田	白石	南部
伊具		
亶理名取	仙台南	中部南
仙台		
塩釜	仙台北	中部北
黒川		
大崎	古川	北部
遠田		
登米	登米	北部
栗原		
栗原	石巻	東部
石巻		
飯野川	本吉	東部
本吉		

(13学区) ○生活圏・居住圏としての一定の地域のまとまり、学校数・収容人数、交通網の実態を考慮し、通学区域を設定

(8地区) ○過度な受験競争を抑制するため、大規模化した仙台学区を南北に分割  
○南北調整措置(仙台北の女子は、仙台南の女子校定員の25%まで受入)を設定

(5地区) ○生徒の学校選択の自由を拡大するため、北部地区、東部地区に拡大  
○3%枠(他地区への通学について各高校の定員の3%まで受入)を設定

※昭和39年度から、複数の学区を「地区」にまとめ、通学可能な区域としている  
※その他、隣接する学区に入学できる調整措置を設定



平成22年度入試から普通科についても通学学区を撤廃し、全県一学区化した。

2. 一般入試出願倍率

地区	高校名	学科・コース	募集定員				一般入試出願倍率				前年差			
			H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
南部	白石	普通科	-	240	240	240		1.04	1.10	1.08			0.06	▲ 0.02
		看護科	-	40	40	40		1.29	1.88	1.50			0.58	▲ 0.38
	白石	普通科	160	-	-	-	1.08				0.06			
	白石女子	普通科	160	-	-	-	1.03				▲ 0.26			
		看護科	40	-	-	-	1.46				0.29			
	蔵王	普通科	120	120	120	120	0.63	0.74	0.45	0.54	▲ 0.13	0.11	▲ 0.30	0.09
	白石工業	工業科	240	240	240	240	0.99	1.18	1.04	1.13	▲ 0.15	0.19	▲ 0.14	0.09
	村田	総合学科	120	120	120	120	0.91	1.01	1.13	1.03	0.05	0.11	0.12	▲ 0.10
	柴田農林	農業科	160	160	160	160	1.11	1.55	1.09	0.90	0.15	0.44	▲ 0.45	▲ 0.20
	柴田農林川崎校	普通科	40	40	40	40	0.82	1.08	0.61	0.51	0.13	0.26	▲ 0.47	▲ 0.09
	大河原商業	商業科	200	200	200	200	0.69	0.89	1.36	1.00	▲ 0.62	0.19	0.47	▲ 0.36
	柴田	普通科	120	160	120	120	1.02	1.19	0.87	1.14	0.18	0.16	▲ 0.31	0.27
		体育科	40	40	40	40	1.13	1.44	0.93	1.69	▲ 0.38	0.31	▲ 0.50	0.75
	角田	普通科	200	200	200	200	0.78	0.95	0.94	0.78	▲ 0.17	0.17	▲ 0.01	▲ 0.16
	伊具	総合学科	120	120	120	120	0.87	0.94	0.89	0.93	▲ 0.04	0.07	▲ 0.06	0.04
小計			1,720	1,680	1,640	1,640	0.92	1.07	1.00	0.96	▲ 0.09	0.15	▲ 0.07	▲ 0.04
中部(亶理名取)	名取	普通科	240	240	240	240	1.73	1.74	1.40	1.42	0.15	0.01	▲ 0.35	0.02
		家庭科	40	40	40	40	1.54	1.79	2.17	1.04	▲ 0.33	0.25	0.38	▲ 1.13
	名取北	普通科	280	280	280	280	1.61	1.32	1.38	1.45	0.19	▲ 0.29	0.06	0.08
	亶理	普通科	80	80	80	80	1.21	1.07	1.15	0.74	0.09	▲ 0.15	0.09	▲ 0.42
		農業科	40	40	40	40	0.93	1.76	0.93	0.97	▲ 0.20	0.83	▲ 0.83	0.03
商業科		40	40	40	40	0.83	1.28	0.82	0.97	▲ 0.38	0.44	▲ 0.45	0.15	
	家庭科	40	40	40	40	1.20	1.63	0.79	1.06	▲ 0.06	0.43	▲ 0.84	0.27	
宮城農業	農業科	240	240	240	240	1.42	1.34	1.33	1.17	0.17	▲ 0.08	▲ 0.01	▲ 0.16	
小計			1,000	1,000	1,000	1,000	1.48	1.44	1.31	1.23	0.09	▲ 0.04	▲ 0.13	▲ 0.07
中部(仙台南・仙台北)	仙台一	普通科	320	320	320	320	1.26	1.94	1.56	1.65	▲ 0.03	0.68	▲ 0.38	0.09
	仙台二華(宮二女)	普通科	280	240	240	240	1.07	1.50	1.30	1.20	▲ 0.13	0.43	▲ 0.20	▲ 0.10
	仙台三桜(宮三女)	普通科	280	280	280	280	1.26	1.71	1.74	1.67	▲ 0.31	0.45	0.03	▲ 0.07
	仙台南	普通科	160	160	160	160	1.19	1.67	1.82	1.50	▲ 0.37	0.48	0.15	▲ 0.32
	仙南向山	理数科	40	40	40	40	1.50	1.54	2.20	1.25	0.25	0.04	0.86	▲ 0.95
	仙台南	普通科	280	280	280	280	1.57	1.81	1.78	1.77	▲ 0.12	0.24	▲ 0.03	▲ 0.01
	仙山西	普通科	280	280	280	280	1.44	1.64	1.49	1.70	▲ 0.31	0.19	▲ 0.15	0.21
	仙台東	普通科	240	240	240	240	1.29	1.35	1.40	1.37	▲ 0.34	0.06	0.05	▲ 0.03
		英語科	40	40	40	40	1.42	0.88	1.50	0.68	0.17	▲ 0.54	0.63	▲ 0.82
	宮城工業	工業科	320	320	320	320	1.33	1.55	1.67	1.63	▲ 0.26	0.22	0.13	▲ 0.05
	仙台工業	工業科	200	200	200	200	1.84	1.65	1.83	1.68	▲ 0.14	▲ 0.19	0.17	▲ 0.15
	仙台二	普通科	320	320	320	320	1.45	1.00	1.16	1.26	0.22	▲ 0.44	0.16	0.10
	仙台三	普通科	240	240	240	240	1.76	1.49	1.65	1.70	0.40	▲ 0.26	0.16	0.04
		理数科	80	80	80	80	2.31	1.69	2.17	1.69	0.81	▲ 0.63	0.48	▲ 0.48
	宮城一(宮一女)	普通科	200	200	200	200	1.37	1.03	1.24	1.29	▲ 0.07	▲ 0.34	0.21	0.05
		理数科	80	80	80	80	1.42	1.27	1.31	0.98	0.06	▲ 0.15	0.04	▲ 0.33
	宮城広瀬	普通科	280	280	280	280	1.94	1.74	1.88	1.53	0.12	▲ 0.20	0.14	▲ 0.34
	泉	普通科	240	280	240	240	1.76	1.44	1.63	1.77	▲ 0.02	▲ 0.32	0.19	0.14
		英語科	40	40	40	40	1.50	1.08	1.25	1.79	▲ 0.08	▲ 0.42	0.17	0.54
	泉松陵	普通科	280	280	280	280	1.38	1.45	1.26	1.42	▲ 0.02	0.07	▲ 0.19	0.16
	泉館山	普通科	280	280	280	280	1.08	1.57	1.37	1.46	▲ 0.18	0.49	▲ 0.20	0.09
	宮城野	普通科	160	160	160	160	1.34	1.22	1.05	1.64	▲ 0.05	▲ 0.12	▲ 0.17	0.59
		美術科	40	40	40	40	1.31	1.44	1.50	1.00	▲ 0.88	0.13	0.06	▲ 0.50
		総合学科	80	80	80	80	1.29	1.51	1.54	1.77	▲ 0.79	0.22	0.03	0.23
仙台	普通科	280	280	280	280	1.73	1.42	1.39	1.79	0.25	▲ 0.31	▲ 0.03	0.40	
仙台商業	商業科	320	320	320	320	1.92	1.92	1.69	1.96	▲ 0.03	0.00	▲ 0.23	0.28	
仙台青陵	普通科	140	140	140	-	0.86	1.38	1.31	-	0.86	0.52	▲ 0.06		
小計			5,500	5,500	5,460	5,320	1.46	1.52	1.52	1.56	▲ 0.08	0.07	▲ 0.00	0.04
中部(塩釜・黒川)	塩釜	普通科	-	320	320	320		1.57	1.16	1.47			▲ 0.41	0.31
		商業科	-	80	80	80		2.42	1.50	2.23			▲ 0.92	0.73
	塩釜	普通科	120	-	-	-	1.61				0.29			
		商業科	80	-	-	-	2.36				0.56			
	塩釜女子	普通科	200	-	-	-	1.56				▲ 0.14			
	多賀城	普通科	280	280	280	280	1.11	1.13	1.12	1.18	▲ 0.27	0.02	▲ 0.02	0.06
	松島	普通科	200	200	200	200	1.66	1.76	1.65	1.26	0.06	0.10	▲ 0.11	▲ 0.39
	利府	普通科	200	200	200	200	1.12	1.34	1.16	1.09	▲ 0.07	0.22	▲ 0.19	▲ 0.07
		体育科	80	80	80	80	1.84	1.41	1.44	1.47	0.53	▲ 0.44	0.03	0.03
		普通科	80	80	80	80	1.43	1.23	1.46	0.88	0.39	▲ 0.20	0.22	▲ 0.57
	黒川	工業科	120	160	160	160	0.97	1.10	1.32	1.05	▲ 0.26	0.07	0.33	▲ 0.27
		農業科	40	-	-	-	0.97				▲ 0.26	0.35	▲ 0.15	
富谷	普通科	280	280	280	280	1.40	1.50	1.37	1.59	0.16	0.10	▲ 0.13	0.22	
小計			1,680	1,680	1,680	1,680	1.39	1.44	1.30	1.32	0.01	0.05	▲ 0.14	0.02

地区	高校名	学科・コース	募集定員				一般入試出願倍率				前年差			
			H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
北部(大崎)	古川	普通科	240	240	240	240	1.01	1.19	1.24	0.99	▲ 0.38	0.18	0.05	▲ 0.25
	古川黎明	普通科	240	240	240	240	1.22	1.26	1.34	1.10	0.33	0.04	0.08	▲ 0.24
	岩出山	普通科	120	120	120	120	0.99	1.00	0.69	0.91	0.19	0.01	▲ 0.31	0.22
	中新田	普通科・アカ	80	80	80	80	1.07	1.09	1.18	0.95	0.07	0.02	0.09	▲ 0.23
		普通科・ビジ	40	40	40	40	1.32	1.07	1.21	1.15	0.18	▲ 0.25	0.14	▲ 0.06
	松山	普通科	40	40	40	40	0.64	0.78	0.85	1.03	▲ 0.14	0.14	0.08	0.18
		家庭科	40	40	40	40	1.04	1.21	0.53	1.08	0.04	▲ 0.17	▲ 0.67	0.54
	加美農業	農業科	120	120	120	120	0.86	0.81	0.62	0.57	0.26	▲ 0.05	▲ 0.20	▲ 0.05
	古川工業	工業科	240	240	240	240	1.39	1.11	1.17	1.48	▲ 0.09	▲ 0.28	0.06	0.32
	鹿島台商業	商業科	120	120	120	120	0.90	1.04	0.84	1.00	▲ 0.17	0.14	▲ 0.20	0.16
	満谷	普通科	160	160	160	160	0.85	1.06	0.80	0.95	▲ 0.22	0.21	▲ 0.26	0.14
	小牛田農林	農業科	80	80	80	80	1.36	1.54	1.13					

### 3. 地区別・高校別の公立高校(全日制課程)への進学状況

#### (1) 地区別(割合)

進学した高校の地区	公立高校(全日制課程)への進学割合																												県内の私立(全日制課程)への進学割合															
	南部(刈田柴田・伊具)				中部計				中部(亶理名取)				中部(仙台南・仙台北)				中部(塩釜・黒川)				北部(大崎・遠田)				北部(栗原)				北部(登米)				東部(石巻)				東部(本吉)				21年度	22年度	23年度	24年度
卒業中学校の地区	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度	21年度	22年度	23年度	24年度				
南部(刈田柴田・伊具)	87.4	83.3	83.0	82.3	7.0	9.7	10.6	10.4	1.9	3.2	3.9	3.6	5.0	6.4	6.5	6.9	0.2	-	0.1	-	-	0.1	-	-	-	0.1	-	-	-	0.1	-	-	-	0.1	0.1	-	-	-	-	-	4.9	6.2	5.8	6.7
中部	1.5	2.1	2.1	1.9	61.2	58.5	59.5	58.1	7.5	7.1	7.1	7.0	41.0	39.2	40.0	39.0	12.6	12.2	12.4	12.1	1.0	1.1	1.2	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	-	-	35.2	36.9	35.6	37.5
亶理名取	7.8	12.2	12.1	11.6	71.4	61.7	62.4	66.0	33.5	31.3	31.3	31.6	37.7	30.1	30.6	34.2	0.2	0.2	0.4	0.1	-	-	0.3	0.1	-	-	0.1	-	-	0.1	-	-	-	0.1	-	-	-	-	-	-	20.0	25.4	24.2	21.8
仙台市青葉区	0.3	0.5	0.6	0.2	57.4	57.8	57.2	55.8	1.1	1.7	0.9	1.1	54.5	54.8	55.5	53.4	1.8	1.3	0.9	1.3	0.2	0.2	0.3	0.2	-	-	-	0.1	-	-	-	-	-	0.1	-	-	0.1	-	-	-	40.4	39.5	39.6	41.7
仙台市宮城野区	0.5	0.5	0.3	0.3	61.9	60.1	61.2	59.9	2.8	3.5	1.9	2.0	41.3	38.6	39.9	39.8	17.7	18.0	19.3	18.1	0.7	0.5	1.6	0.9	-	-	-	-	-	0.1	-	-	-	0.2	0.2	0.1	0.1	-	-	-	35.9	37.6	35.8	38.0
仙台市若林区	0.2	0.5	0.9	0.2	62.8	58.5	56.1	52.6	13.6	8.6	10.1	9.6	49.2	48.4	44.9	41.9	0.1	1.5	1.0	1.1	0.2	0.2	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	-	0.2	-	-	-	-	35.8	39.9	42.1	45.3
仙台市太白区	2.0	2.6	2.2	2.4	63.8	57.0	60.1	61.6	14.2	13.1	13.7	15.4	49.3	43.5	45.6	45.6	0.3	0.4	0.8	0.7	0.1	0.1	0.2	0.2	-	-	0.1	-	-	0.1	-	-	-	0.1	0.1	0.1	-	-	-	-	33.0	39.2	36.4	34.6
仙台市泉区	0.1	0.3	0.1	0.1	57.8	59.1	62.2	56.3	0.5	0.4	0.4	0.1	48.1	50.6	52.2	46.8	9.2	8.1	9.6	9.3	0.1	0.1	0.2	0.3	-	-	-	-	-	0.1	0.1	-	-	0.1	0.1	-	-	0.1	-	-	40.8	38.4	35.1	42.2
仙台市(国立)	0.7	-	-	-	58.7	60.0	68.9	59.7	0.7	0.7	0.7	-	57.3	59.3	67.5	59.1	0.7	-	0.7	0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	37.8	37.3	27.8	36.5
仙台市(私立)	0.7	-	-	0.5	5.0	5.5	5.1	4.3	0.4	-	-	-	4.6	5.1	5.1	3.8	-	0.4	-	0.5	-	0.2	0.2	0.5	0.4	-	-	-	-	-	-	-	-	0.2	-	0.2	0.2	-	-	-	91.8	93.0	92.3	93.7
仙台南・仙台北	0.7	0.8	0.8	0.6	57.3	55.5	56.8	55.0	5.2	4.7	4.6	4.7	46.6	45.4	46.5	44.5	5.6	5.4	5.8	5.7	0.2	0.2	0.4	0.3	0.0	-	0.0	0.0	-	0.0	0.0	-	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	-	-	40.4	41.9	40.2	42.6
塩釜・黒川	0.4	0.1	0.2	0.3	67.8	66.1	67.1	64.1	0.3	0.3	0.5	0.2	24.5	24.5	23.8	23.1	43.1	41.4	42.8	40.9	4.0	4.8	4.4	4.8	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.2	0.3	0.5	0.1	-	-	-	-	26.8	27.7	27.2	29.7
北部(大崎・遠田)	0.1	0.1	0.2	0.1	2.5	4.9	4.9	5.8	-	0.1	-	-	1.6	2.6	1.9	3.0	0.9	2.3	3.1	2.8	79.8	74.7	72.3	72.8	0.8	1.5	0.6	0.9	0.6	0.4	0.2	0.2	2.3	3.3	2.6	2.0	-	-	-	0.1	13.4	14.7	19.0	17.5
北部(栗原)	-	-	-	-	1.9	0.7	1.2	2.1	-	-	-	0.2	1.7	0.7	1.2	1.5	0.2	-	-	0.5	7.5	8.8	7.3	9.5	72.8	74.5	74.1	72.9	6.3	4.7	5.5	4.6	-	-	-	-	-	-	-	-	5.5	5.9	4.1	5.6
北部(登米)	0.1	-	-	0.1	3.7	1.6	1.1	1.6	0.3	-	-	-	0.4	1.5	0.7	1.2	-	0.1	0.4	0.4	3.8	3.6	3.3	4.4	11.7	10.3	13.3	12.2	73.0	72.0	70.9	70.4	1.2	3.2	2.7	2.7	1.8	0.8	1.2	0.5	5.1	6.5	4.9	6.0
東部(石巻)	0.2	0.2	0.2	0.2	3.4	3.2	3.8	3.1	-	0.1	0.1	0.2	1.3	1.5	2.0	1.3	2.1	1.7	1.7	1.9	1.6	1.9	2.3	0.1	-	0.1	0.1	0.3	0.2	88.6	87.0	86.3	84.2	81.8	0.2	0.1	-	5.7	7.2	6.3	9.3	9.3	9.3	9.3
東部(本吉)	0.4	0.3	0.1	0.1	0.7	0.7	2.0	1.3	-	0.1	0.1	-	0.3	0.6	1.0	0.7	0.3	-	0.9	0.6	0.1	0.2	0.1	0.2	0.1	-	0.3	-	1.2	0.9	1.1	2.1	0.5	0.4	0.9	0.1	83.8	82.5	84.7	86.7	12.0	13.8	9.5	8.0

(資料) 中学校等卒業生の進路状況調査(宮城県教育庁調べ)

#### (2) 地区別(前年差)

進学した高校の地区	公立高校(全日制課程)への地区別進学割合																												県内の私立(全日制課程)への進学割合																		
	南部(刈田柴田・伊具)				中部計				中部(亶理名取)				中部(仙台南・仙台北)				中部(塩釜・黒川)				北部(大崎・遠田)				北部(栗原)				北部(登米)				東部(石巻)				東部(本吉)				21年度	22年度	23年度	24年度			
卒業中学校の地区	21-20年度	22-21年度	23-22年度	24-23年度	21-20年度	22-21年度	23-22年度	24-23年度	21-20年度	22-21年度	23-22年度	24-23年度	21-20年度	22-21年度	23-22年度	24-23年度	21-20年度	22-21年度	23-22年度	24-23年度	21-20年度	22-21年度	23-22年度	24-23年度	21-20年度	22-21年度	23-22年度	24-23年度	21-20年度	22-21年度	23-22年度	24-23年度	21-20年度	22-21年度	23-22年度	24-23年度											
南部(刈田柴田・伊具)	▲3.6	▲4.1	▲0.3	▲0.7	▲0.5	2.6	0.9	▲0.2	0.2	1.4	0.7	▲0.4	▲0.9	1.5	0.1	0.3	0.1	▲0.2	0.1	▲0.1	▲0.2	0.1	▲0.1	-	-	-	-	-	-	0.1	0.0	▲0.1	-	-	-	-	▲2.4	1.3	▲0.4	0.9							
中部	▲0.4	0.7	▲0.0	▲0.2	0.4	▲2.7	1.1	▲1.4	0.2	▲0.4	0.0	▲0.1	0.3	▲1.8	0.9	▲1.0	0.0	▲0.4	0.2	▲0.3	▲0.2	0.2	0.0	0.0	0.0	▲0.0	0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	0.0	▲0.1	0.0	▲0.0	▲0.0	▲0.0	-	0.4	1.7	▲1.3	1.9			
亶理名取	▲2.8	4.4	▲0.1	▲0.5	3.1	▲9.8	0.7	3.6	2.1	▲2.2	0.0	0.3	1.2	▲7.6	0.5	3.6	▲0.1	0.0	0.2	▲0.3	▲0.1	-	0.3	▲0.3	-	-	0.1	▲0.1	-	0.1	▲0.1	-	-	0.1	▲0.1	-	-	-	-	-	▲0.4	5.4	▲1.2	▲2.4			
仙台市青葉区	0.2	▲0.1	▲0.2	▲0.0	0.3	▲1.7	1.0	▲1.3	0.2	0.7	▲1.6	0.1	0.3	▲2.7	1.3	▲0.1	▲0.2	0.2	1.4	▲1.2	▲0.6	▲0.2	1.0	▲0.6	-	-	-	-	▲0.1	-	0.1	▲0.1	0.1	▲0.0	▲0.1	0.1	-	-	-	-	▲0.0	1.7	▲1.7	2.2			
仙台市宮城野区	▲0.7	0.2	0.5	▲0.7	5.5	▲4.3	▲2.4	▲3.5	2.9	▲5.0	1.5	▲0.5	3.4	▲0.7	▲3.5	▲3.0	▲0.8	1.4	▲0.4	0.0	▲0.1	0.0	▲0.1	▲0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	▲0.1	-	0.2	-	-	-	-	▲4.1	4.1	2.1	3.3			
仙台市若林区	▲0.1	0.6	▲0.4	0.1	4.8	▲6.8	3.0	1.5	▲0.5	▲1.0	0.6	1.6	5.0	▲5.9	2.1	0.0	0.2	0.1	0.3	▲0.1	▲0.1	0.1	0.1	0.0	-	-	0.1	▲0.1	-	0.1	▲0.1	-	▲0.2	0.1	▲0.1	0.0	-	-	-	-	▲4.2	6.2	▲2.8	▲1.7			
仙台市太白区	▲0.0	0.1	▲0.2	0.1	▲1.9	1.3	3.1	▲5.9	0.3	▲0.1	▲0.0	▲0.3	▲1.8	2.4	1.7	▲5.4	▲0.4	▲1.1	1.5	▲0.2	▲0.3	0.0	0.1	0.1	-	-	-	-	-	0.1	0.0	▲0.1	-	0.1	▲0.0	▲0.1	-	0.1	▲0.1	-	3.0	▲2.3	▲3.3	7.1			
仙台市泉区	0.7	▲0.7	-	-	▲5.8	1.3	8.9	▲9.1	0.7	▲0.0	▲0.0	▲0.7	▲5.9	2.0	8.2	▲8.4	▲0.6	▲0.7	0.7	▲0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	▲0.6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6.1	▲0.4	▲9.5	8.7			
仙台市(国立)	0.7	▲0.7	-	0.5	1.3	0.5	▲0.4	▲0.8	0.4	▲0.4	-	-	0.9	0.6	0.0	▲1.3	-	0.4	▲0.4	0.5	-	0.2	0.0	0.2	0.4	▲0.4	-	-	-	-	-	-	-	▲0.0	▲0.2	0.2	0.0	-	-	-	▲2.5	1.3	▲0.7	1.4			
仙台市(私立)	▲0.0	0.2	▲0.1	▲0.3	0.9	▲1.8	1.3	▲1.9	0.3	▲0.5	▲0.1	0.2	0.7	▲1.1	1.1	▲1.9	▲0.1	▲0.2	0.3	▲0.1	▲0.2	▲0.0	0.2	▲0.1	0.0	▲0.0	0.0	0.0	▲0.0	0.0	0.0	0.0	▲0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲0.0	▲0.0	-	▲0.2	1.4	▲1.7	2.4			
仙台南・仙台北	▲0.0	0.2	0.1	▲0.4	▲0.2	0.4	▲0.6	▲1.4	0.0	0.6	▲0.8	0.2	▲0.5	0.3	0.7	▲2.0	0.4	▲0.5	▲0.5	0.5	▲0.1	▲0.0	0.0	▲0.0	-	-	-	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.1	▲0.1	0.1	▲0.1	-	-	0.7	▲0.9	0.1	2.1
塩釜・黒川	0.2	▲0.3	0.1	0.1	▲1.8	▲1.7	1.0	▲3.0	▲0.2	▲0.0	0.2	▲0.3	▲2.4	▲0.0	▲0.6	▲0.8	0.8	▲1.7	1.4	▲1.9	▲0.0	0.8	▲0.4	0.5	0.1	▲0.0	▲0.0	▲0.0	0.0	▲0.0	▲0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	▲0.4	-	-	-	-	1.6	0.9	▲0.6	2.6			
北部(大崎・遠田)	▲0.1	▲0.0	0.1	▲0.1	▲0.9	2.3	0.1	0.9	-	0.1	▲0.1	-	▲0.7	0.9	▲0.7	1.1	▲0.2	1.3	0.8	▲0.2	4.6	▲5.1	▲2.4	0.5	0.2	0.7	▲0.9	0.3	0.1	▲0.2	▲0.2	0.0	0														

#### 4. 地区別の一般入試出願倍率・同一地区からの入学者の割合・みやぎ学力状況調査の状況

##### (1) 地区別

項目 地区	中学校・中等教育学校(前期課程)の卒業生数										一般入試出願倍率						同一地区の公立高校(全日制課程)への進学割合						県内の私立(全日制課程)への進学割合						みやぎ学力状況調査の偏差値										
	21年3月(人)	22年3月(人)	23年3月(人)	24年3月(人)	前年比(ポイント)				一学区化後変化量	21年度(倍)	22年度(倍)	23年度(倍)	24年度(倍)	前年度差				一学区化後変化量	21年度(%)	22年度(%)	23年度(%)	24年度(%)	前年度差				一学区化後変化量	21年度(%)	22年度(%)	23年度(%)	24年度(%)	前年度差							
					21年3月	22年3月	23年3月	24年3月						21年度	22年度	23年度	24年度						21年度	22年度	23年度	24年度						21年度	22年度	23年度	24年度	23年度(H22年度入学)	24年度(H23年度入学)	一学区化後変化量	
南部(刈田・伊具)	1,699	1,762	1,649	1,640	▲ 8.4	3.7	▲ 6.4	▲ 0.5	▲ 3.5	0.92	1.07	1.00	0.96	▲ 0.09	0.15	▲ 0.07	▲ 0.04	0.04	87.4	83.3	83.0	82.3	3.6	▲ 4.1	▲ 0.3	▲ 0.7	▲ 5.0	4.9	6.2	5.8	6.7	▲ 2.4	1.3	▲ 0.4	0.9	1.8	0.7	▲ 0.0	0.7
中部	13,907	14,349	13,889	14,037	▲ 2.4	3.2	▲ 3.2	1.1	0.9	1.45	1.50	1.45	1.47	▲ 0.04	0.05	▲ 0.05	0.02	0.02	61.2	58.5	59.5	58.1	0.4	▲ 2.7	1.1	▲ 1.4	▲ 3.1	35.2	36.9	35.6	37.5	0.4	1.7	▲ 1.3	1.9	2.3	▲ 0.0	0.3	0.2
亘理名取	1,634	1,780	1,719	1,655	▲ 8.2	8.9	▲ 3.4	▲ 3.7	1.3	1.48	1.44	1.31	1.23	0.09	▲ 0.04	▲ 0.13	▲ 0.07	▲ 0.25	33.5	31.3	31.3	31.6	2.1	▲ 2.2	0.0	0.3	▲ 1.9	20.0	25.4	24.2	21.8	▲ 0.4	5.4	▲ 1.2	▲ 2.4	1.8	0.5	0.1	0.6
仙台南・仙台北	9,351	9,549	9,351	9,546	▲ 0.7	2.1	▲ 2.1	2.1	2.1	1.46	1.52	1.52	1.56	▲ 0.08	0.07	▲ 0.00	0.04	0.10	46.6	45.4	46.5	44.5	0.8	▲ 1.2	1.1	▲ 2.0	▲ 2.1	40.4	41.9	40.2	42.6	▲ 0.3	1.5	▲ 1.7	2.4	2.2	0.0	0.0	0.0
塩釜・黒川	2,922	3,020	2,819	2,836	▲ 4.6	3.4	▲ 6.7	0.6	▲ 2.9	1.39	1.44	1.30	1.32	0.01	0.05	▲ 0.14	0.02	▲ 0.07	43.1	41.4	42.8	40.9	0.8	▲ 1.7	1.4	▲ 1.9	▲ 2.2	26.8	27.7	27.2	29.7	1.6	0.9	▲ 0.6	2.6	2.9	▲ 0.5	1.2	0.7
北部(大崎・遠田)	1,968	2,058	2,019	1,970	▲ 8.4	4.6	▲ 1.9	▲ 2.4	0.1	1.06	1.07	0.99	1.03	▲ 0.04	0.01	▲ 0.08	0.04	▲ 0.02	79.8	74.7	72.3	72.8	4.6	▲ 5.1	▲ 2.4	0.5	▲ 7.0	13.4	14.7	19.0	17.5	▲ 4.0	1.4	4.2	▲ 1.5	4.1	▲ 0.8	▲ 0.1	▲ 0.9
北部(栗原)	640	647	615	646	▲ 11.5	1.1	▲ 4.9	5.0	0.9	0.77	0.84	0.88	0.90	▲ 0.04	0.06	0.04	0.02	0.13	72.8	74.5	74.1	72.9	▲ 4.6	1.7	▲ 0.4	▲ 1.2	0.1	5.5	5.9	4.1	5.6	0.9	0.4	▲ 1.7	1.4	0.1	0.7	▲ 0.5	0.2
北部(登米)	794	817	783	834	▲ 14.4	2.9	▲ 4.2	6.5	5.0	0.87	0.87	0.84	0.90	▲ 0.07	0.00	▲ 0.03	0.06	0.03	73.0	72.0	70.9	70.4	0.3	▲ 1.0	▲ 1.1	▲ 0.5	▲ 2.6	5.1	6.5	4.9	6.0	0.2	1.4	▲ 1.6	1.1	0.8	▲ 0.6	▲ 1.1	▲ 1.7
東部(石巻)	2,130	2,190	2,090	2,008	▲ 0.2	2.8	▲ 4.6	▲ 3.9	▲ 5.7	0.94	1.01	0.99	1.00	▲ 0.01	0.07	▲ 0.02	0.01	0.06	88.6	87.0	86.3	84.2	0.7	▲ 1.6	▲ 0.7	▲ 2.1	▲ 4.4	5.7	7.2	6.3	9.3	▲ 0.3	1.5	▲ 0.9	3.0	3.6	0.2	0.3	0.5
東部(本吉)	954	974	958	884	▲ 3.9	2.1	▲ 1.6	▲ 7.7	▲ 7.3	1.06	1.08	1.07	0.94	0.06	0.02	▲ 0.02	▲ 0.13	▲ 0.13	83.8	82.5	84.7	86.7	0.3	▲ 1.3	2.2	2.0	2.9	12.0	13.8	9.5	8.0	▲ 1.2	1.7	▲ 4.3	▲ 1.5	▲ 4.1	0.2	▲ 0.5	▲ 0.3
合計	22,092	22,797	22,003	22,019	▲ 4.1	3.2	▲ 3.5	0.1	▲ 0.3	1.20	1.26	1.22	1.23	▲ 0.03	0.05	▲ 0.04	0.01	0.02	69.3	66.7	67.0	65.7	0.8	▲ 2.6	0.3	▲ 1.3	▲ 3.6	25.1	26.6	25.9	27.5	▲ 0.1	1.5	▲ 0.7	1.6	2.4	-	-	0.0

(備考)みやぎ学力状況調査については、2年生を対象に実施されていることから、他の入試データとの関連性をみるため、上記グラフではみやぎ学力状況調査対象者が入学した年度に標記している。(例)平成23年度の前年度差→平成22年度入学  
 (資料)中学校等の卒業生数は、学校基本調査(文部科学省、宮城県)、それ以外は宮城県教育庁調べ

##### (2) 高校のタイプ別

区分 学校のタイプ	一般入試出願倍率										同一地区の公立高校(全日制課程)への進学割合(%)										みやぎ学力状況調査(国数英)偏差値		
	前年差					一学区化後変化量	前年差					一学区化後変化量	前年差					一学区化後変化量	前年差		一学区化後変化量		
	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度		H23年度	H24年度			
普通科 (理数科・英語科が設置されている学校を含む。)	1.27	1.27	1.31	1.27	1.28	▲ 0.00	0.04	▲ 0.04	0.01	0.01	83.5	84.2	83.2	84.3	82.9	0.7	▲ 1.0	1.1	▲ 1.4	▲ 0.6	0.1	▲ 0.1	▲ 0.0
進路指導拠点校(仙台市)	1.29	1.36	1.44	1.41	1.42	0.07	0.08	▲ 0.03	0.01	0.13	75.5	76.0	75.0	77.9	76.7	0.5	▲ 1.0	2.9	▲ 1.2	1.2	0.3	▲ 2.1	▲ 1.8
進路指導重点校(仙台市以外)	1.02	1.07	1.06	1.06	0.99	0.05	▲ 0.01	▲ 0.00	▲ 0.07	▲ 0.03	94.8	93.5	92.4	93.5	92.6	▲ 1.3	▲ 1.1	1.1	▲ 0.9	▲ 2.2	0.1	▲ 0.2	▲ 0.1
普通科+理数科・英語科	1.53	1.53	1.38	1.57	1.49	0.01	▲ 0.15	0.19	▲ 0.08	▲ 0.04	72.2	75.0	74.3	77.3	74.9	2.8	▲ 0.7	3.0	▲ 2.3	2.7	▲ 1.0	▲ 0.9	▲ 1.9

(備考)「同一地区からの入学割合」は各校の割合の単純平均により、「みやぎ学力調査」は各校の偏差値の単純平均により算出している。  
 「みやぎ学力状況調査」は、H21年度以前は1年生を対象に、H22年度以降は2年生を対象に実施されていることから、H21年度以前のデータとの比較はしていない。  
 (資料)宮城県教育庁調べ

##### ●データ分析

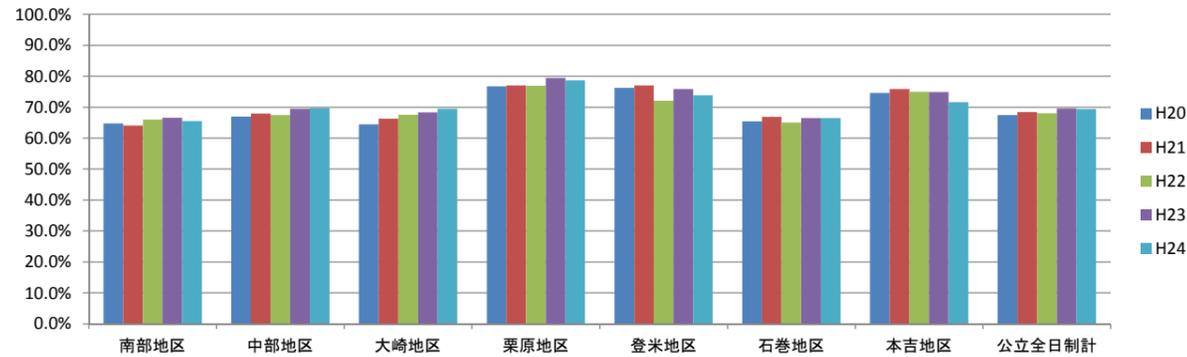
- ・同一地区の公立高校(全日制)に入学した生徒の割合は、平成21年度69.3%、平成22年度66.7%、平成23年度67.0%、平成24年度65.7%と、概ね横ばいの状況。
- ・地区別にみると、南部、北部(登米)及び東部(石巻)の3地区では同一地区からの入学生の減少が2年連続で続いている。
- ・北部(大崎・遠田)では、平成24年度、同一地区からの入学割合の前年度差が増加に転じたが、一学区化後変化量が大い状態が続いている。

5. 部活動の状況  
(1) 運動部の加入状況

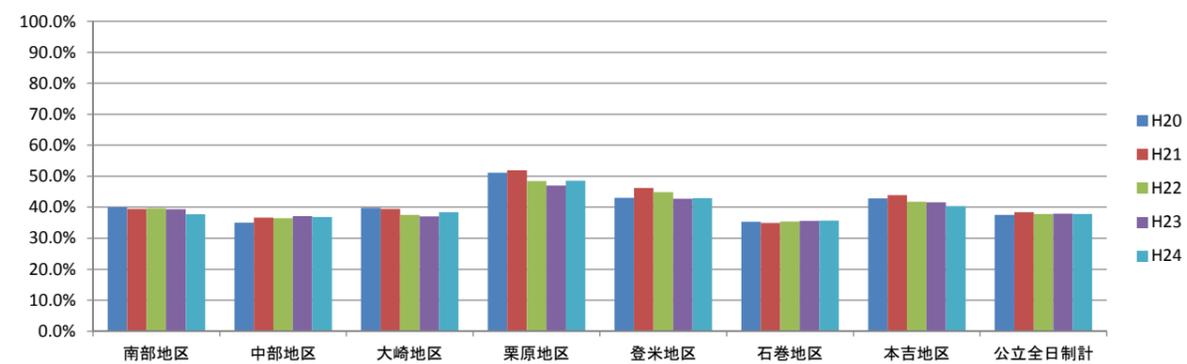
① 地区別

	平成20年度加入率			平成21年度加入率			平成22年度加入率			平成23年度加入率			平成24年度加入率		
	男子	女子	合計												
南部地区	64.7%	40.0%	53.0%	64.1%	39.5%	52.5%	66.0%	39.7%	53.6%	66.5%	39.4%	53.9%	65.5%	37.7%	52.8%
中部地区	66.9%	35.0%	50.7%	68.0%	36.7%	51.7%	67.5%	36.5%	51.4%	69.5%	37.1%	52.3%	69.7%	36.8%	52.2%
大崎地区	64.4%	39.7%	51.9%	66.3%	39.5%	52.8%	67.6%	37.5%	52.4%	68.3%	37.0%	52.7%	69.5%	38.4%	54.2%
栗原地区	76.7%	51.2%	63.9%	77.1%	51.9%	64.5%	77.0%	48.4%	62.2%	79.4%	47.0%	62.2%	78.7%	48.6%	62.7%
登米地区	76.3%	43.1%	61.1%	77.0%	46.2%	63.4%	72.1%	44.9%	59.9%	75.8%	42.7%	60.6%	73.9%	42.9%	59.0%
石巻地区	65.5%	35.3%	50.3%	66.8%	34.9%	50.5%	65.0%	35.4%	50.2%	66.5%	35.6%	51.1%	66.5%	35.7%	50.9%
本吉地区	74.6%	42.9%	58.0%	75.8%	43.9%	59.2%	75.0%	41.8%	58.3%	74.9%	41.6%	58.6%	71.6%	40.3%	56.6%
公立全日計	67.5%	37.5%	52.4%	68.4%	38.4%	53.2%	68.0%	37.8%	52.7%	69.6%	38.0%	53.4%	69.4%	37.8%	53.2%

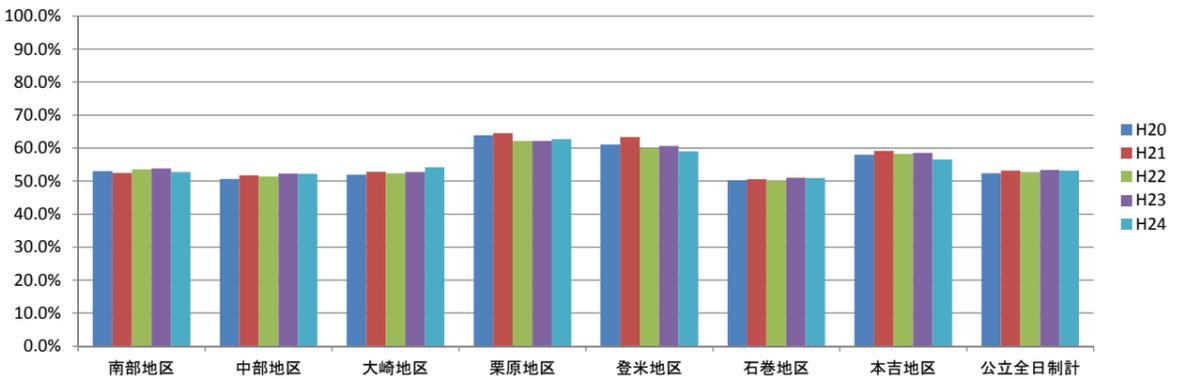
■ 男子生徒



■ 女子生徒



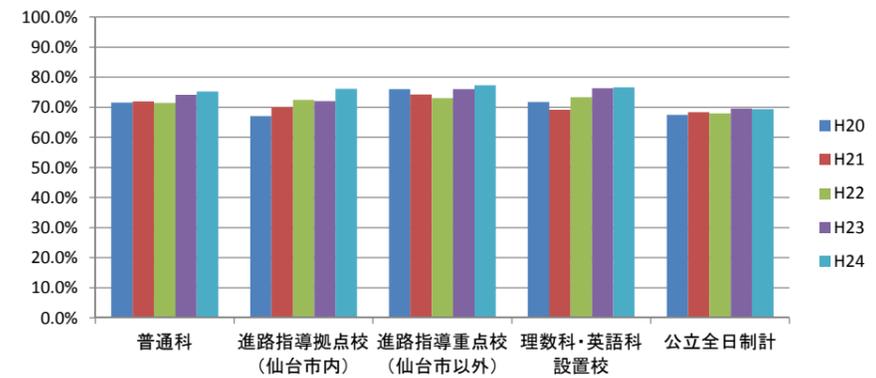
■ 男女合計



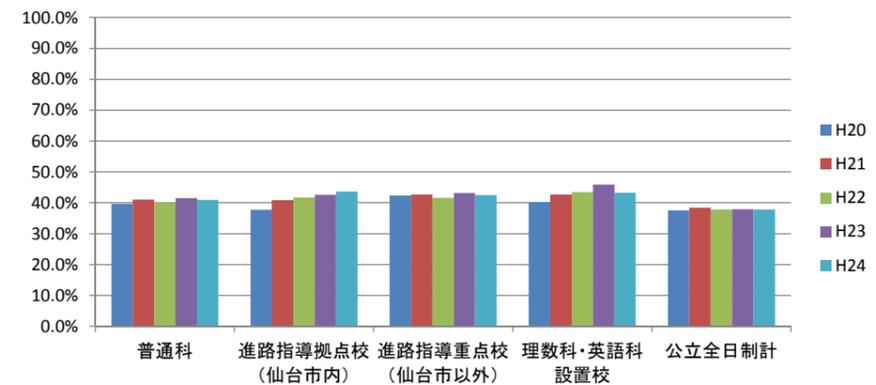
② 学校のタイプ別

	平成20年度加入率			平成21年度加入率			平成22年度加入率			平成23年度加入率			平成24年度加入率		
	男子	女子	合計												
普通科校	71.6%	39.7%	53.8%	72.0%	41.0%	54.5%	71.4%	40.2%	53.9%	74.1%	41.5%	55.7%	75.2%	41.0%	55.8%
進路指導拠点校 (仙台市内)	67.1%	37.7%	54.3%	70.1%	40.9%	56.6%	72.5%	41.7%	57.7%	72.0%	42.6%	56.9%	76.2%	43.7%	59.1%
進路指導重点校 (仙台市以外)	76.1%	42.4%	57.4%	74.2%	42.7%	56.7%	73.1%	41.6%	56.1%	76.0%	43.1%	58.3%	77.4%	42.4%	58.8%
理数科・英語科 設置校	71.8%	40.2%	55.8%	69.2%	42.7%	55.3%	73.3%	43.5%	57.5%	76.3%	45.8%	60.0%	76.6%	43.2%	58.8%
公立全日計	67.5%	37.5%	52.4%	68.4%	38.4%	53.2%	68.0%	37.8%	52.7%	69.6%	38.0%	53.4%	69.4%	37.8%	53.2%

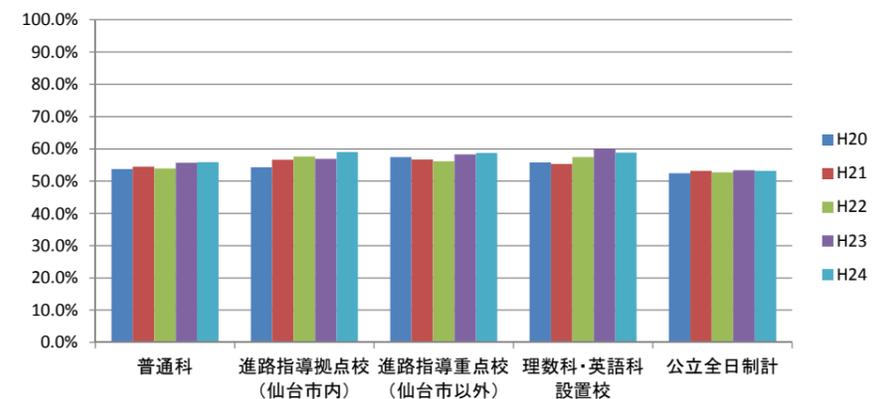
■ 男子生徒



■ 女子生徒



■ 男女合計

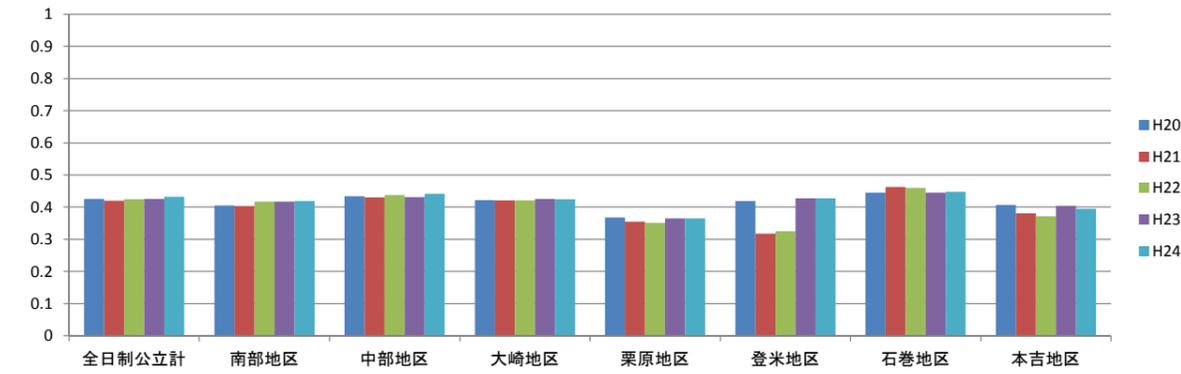


● データ分析  
 ・性別を問わず、栗原地区、登米地区、本吉地区で若干加入率が高いが、その他の地区はほぼ同等  
 ・タイプ別を見ても、学校のタイプにより大きな違いは見られない。

(2)文化部の加入状況

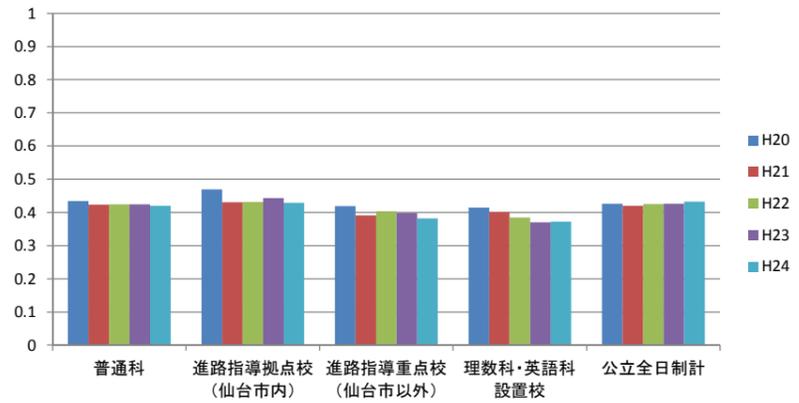
①地区別

	平成20年度 加入率	平成21年度 加入率	平成22年度 加入率	平成23年度 加入率	平成24年度 加入率
南部地区	40.5%	40.3%	41.7%	41.7%	41.9%
中部地区	43.4%	43.0%	43.8%	43.1%	44.1%
大崎地区	42.2%	42.1%	42.1%	42.6%	42.5%
栗原地区	36.8%	35.5%	35.1%	36.5%	36.5%
登米地区	41.9%	31.8%	32.5%	42.7%	42.7%
石巻地区	44.5%	46.3%	46.0%	44.5%	44.8%
本吉地区	40.7%	38.1%	37.1%	40.4%	39.5%
全日制公立計	42.6%	42.0%	42.5%	42.6%	43.2%



②学校のタイプ別

	平成20年度 加入率	平成21年度 加入率	平成22年度 加入率	平成23年度 加入率	平成24年度 加入率
普通科	43.4%	42.3%	42.4%	42.5%	41.9%
進路指導拠点校 (仙台市内)	46.9%	43.1%	43.2%	44.4%	42.9%
進路指導重点校 (仙台市以外)	41.9%	39.1%	40.3%	39.8%	38.2%
理数科・英語科 設置校	41.5%	40.1%	38.4%	37.0%	37.2%
公立全日制計	42.6%	42.0%	42.5%	42.6%	43.2%

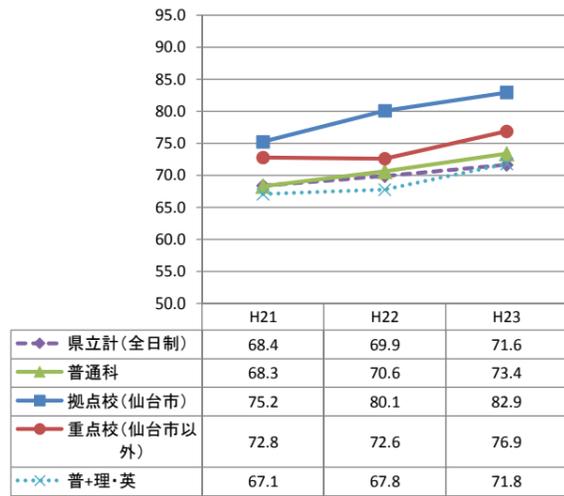


●データ分析  
運動部と同様に学校のタイプにより大きな違いは見られない。

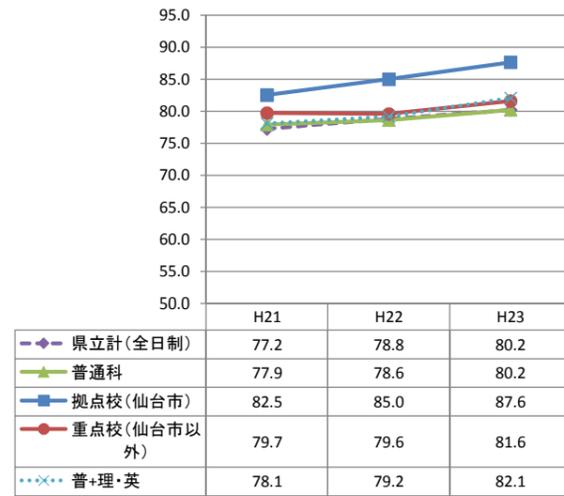
## 6. 学校評価

### (1) 学校タイプ別

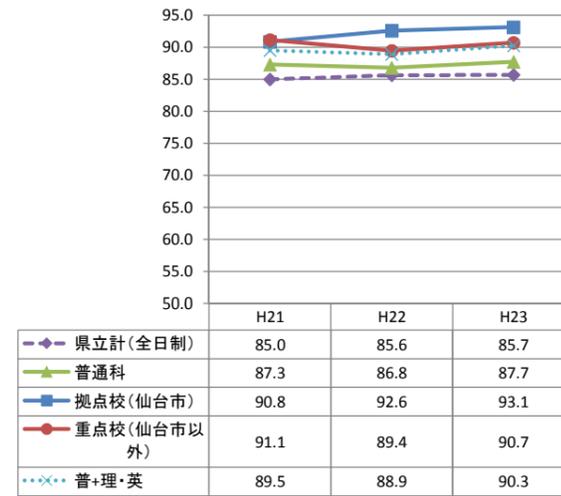
①「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている」肯定的評価の割合(%)



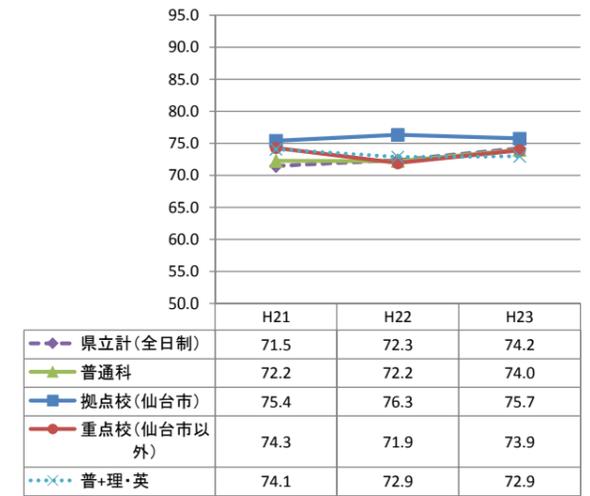
②「進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている」肯定的評価の割合(%)



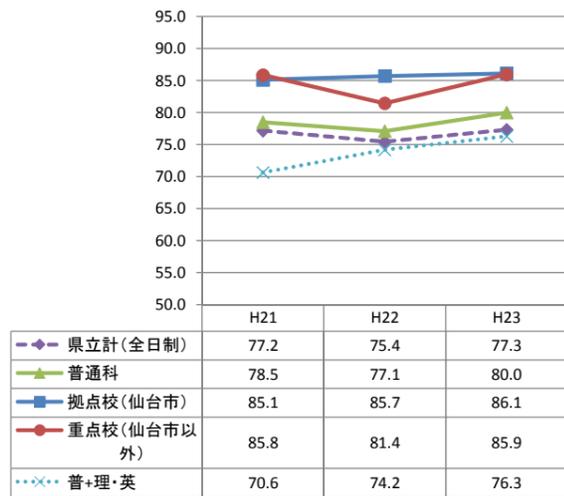
③「部活動は活発に行われている」肯定的評価の割合(%)



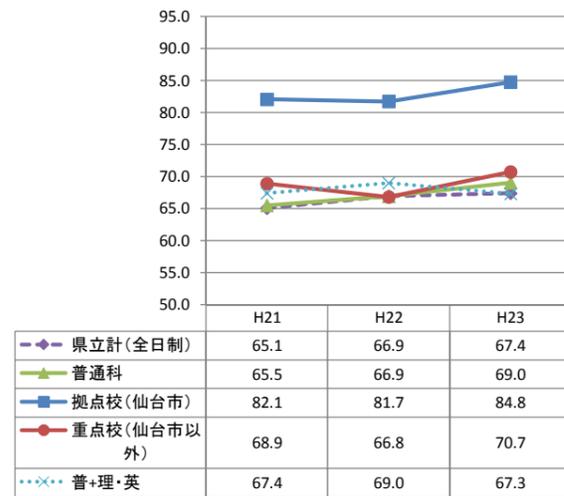
④「生徒会活動は活発に行われている」肯定的評価の割合(%)



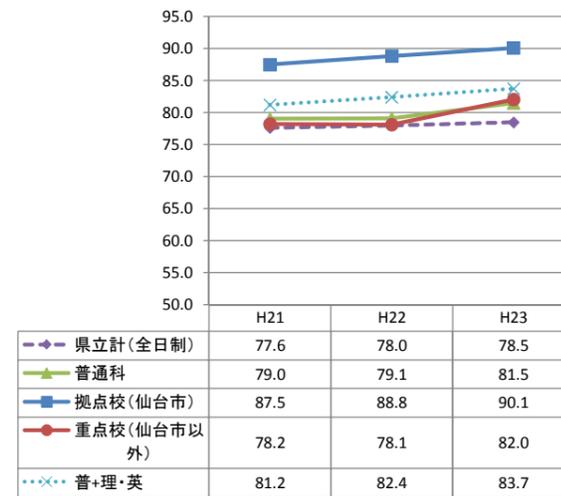
⑤「有意義な学校行事がある」肯定的評価の割合(%)



⑥「地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる」肯定的評価の割合(%)



⑦「学校生活は充実している」肯定的評価の割合(%)



(資料)宮城県教育庁調べ

#### ●データ分析

- ①「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている」と②「進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている」については、どの学校のタイプも上昇傾向にある。
- ③「部活動は活発に行われている」、④「生徒会活動は活発に行われている」、⑤「有意義な学校行事がある」については、どの学校のタイプについても、横ばい傾向で推移している。
- ⑥「地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる」と⑦「学校生活は充実している」については、仙台市の進路指導拠点校の評価が高い傾向にあるが、どの学校のタイプについても、横ばいかやや上昇傾向で推移している。

## 「男女共学化」及び「全県一学区化」の検証に係る中学校へのアンケート調査結果

## 1. 調査概要

- (1) 調査方法 中学校長へのアンケート調査（電子メール）  
 (2) 調査実施時期 平成24年11月  
 (3) 調査対象 宮城県内の全ての公立中学校 207校  
 (4) 回答数 207校（回収率100%）

中学校数（地区別）

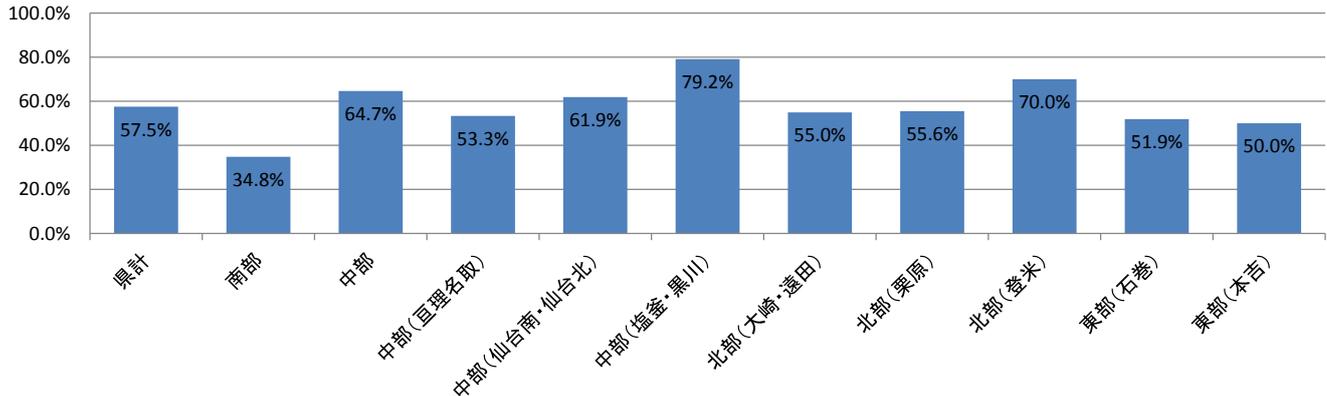
県計	南部	中部	中部			北部 (大崎・遠田)	北部 (栗原)	北部 (登米)	東部 (石巻)	東部 (本吉)
			亙理名取	仙台南・ 仙台北	塩釜・ 黒川					
207	23	102	15	63	24	20	9	10	27	16

## 2. 調査結果

問1 近年、以前と比べて生徒・保護者の進路希望動向に変化はありますか。

選択肢	回答率(回答数/中学校数)										
	県計	南部	中部	中部			北部 (大崎・遠田)	北部 (栗原)	北部 (登米)	東部 (石巻)	東部 (本吉)
				亙理名取	仙台南・ 仙台北	塩釜・ 黒川					
変化はある	57.5%	34.8%	64.7%	53.3%	61.9%	79.2%	55.0%	55.6%	70.0%	51.9%	50.0%
変化はない	42.0%	65.2%	34.3%	46.7%	38.1%	16.7%	45.0%	44.4%	30.0%	48.1%	50.0%
無回答	0.5%	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

## ■生徒保護者の進路希望動向に「変化はある」と回答する割合



## ●データ分析

- ・中部(塩釜・黒川)地区、北部(登米)地区において、生徒・保護者の進路希望動向に変化があったと回答する割合が高い。
- ・南部地区は、生徒保護者の進路希望動向に変化があったと回答する割合が、他の地区に比べ低い。

問2 【問1で「1. 変化はある」と回答した場合】生徒・保護者の進路希望に、どのような変化がありますか。

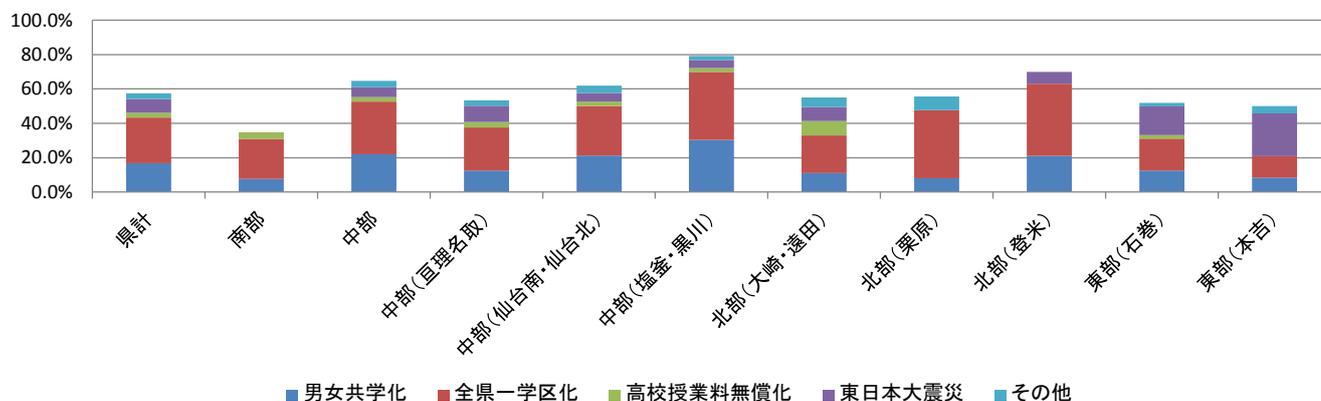
## &lt;主な意見&gt;

- 進路希望が多様化・広域化した。学校選択幅が拡大した。(旧学区外への進学, 性別によらない学校選択)
- 仙台圏・仙台市内への進学を希望する生徒の増加
- 旧仙台南学区への進学を希望する生徒の増加
- 旧男子校を希望する女子生徒の増加

問3 【問1で「1. 変化はある」と回答した場合】主にどのようなことが要因で生徒・保護者の進路希望は変化したと思いますか。(複数回答可)

選択肢	回答率((問3回答数/問3回答数計)*問1「変化はある」回答率)										
	県計	南部	中部	中部			北部 (大崎・遠田)	北部 (栗原)	北部 (登米)	東部 (石巻)	東部 (本吉)
				亙理名取	仙台南・ 仙台北	塩釜・ 黒川					
男女共学化	16.7%	7.7%	21.9%	12.5%	21.2%	30.3%	11.0%	7.9%	21.0%	12.4%	8.3%
全県一学区化	26.7%	23.2%	30.8%	25.1%	28.8%	39.6%	22.0%	39.7%	42.0%	18.7%	12.5%
高校授業料無償化	2.8%	3.9%	2.6%	3.1%	2.5%	2.3%	8.3%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%
東日本大震災	8.1%	0.0%	5.7%	9.4%	5.1%	4.7%	8.3%	0.0%	7.0%	16.6%	25.0%
その他	3.3%	0.0%	3.7%	3.1%	4.2%	2.3%	5.5%	7.9%	0.0%	2.1%	4.2%
合計	57.5%	34.8%	64.7%	53.3%	61.9%	79.2%	55.0%	55.6%	70.0%	51.9%	50.0%

■生徒保護者の進路希望動向に「変化はある」と回答する割合(要因別)



その他の内容

- ・新入試制度
- ・長引く不況。景気の悪化。経済的理由
- ・私学のきめ細やかな対応
- ・少子化による私学合格率の上昇 等

●データ分析

- ・東部(本吉)地区以外の地区では、全県一学区化が一番高くなっている。
- ・東部(本吉)地区、東部(石巻)地区では東日本大震災の割合が他の地区より高くなっている。

問4 男女共学化後、女子校からの共学化校においては、男子生徒の数が伸び悩んでいる学校もありますが、その要因としてどのようなことがあると思いますか。生徒・保護者の進路希望動向から考えられることがあれば、御記入ください。

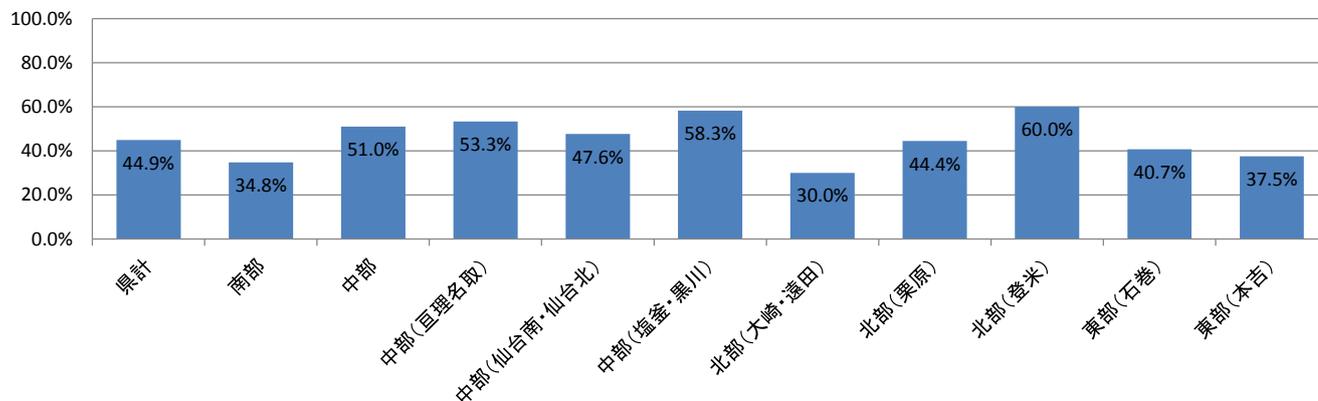
<主な意見>

- 女子校としてのイメージが強く、男子生徒・保護者は抵抗感がある。生徒・保護者の意識が共学化前の感覚で学校選択をしている。
- 旧女子校には男子生徒が希望する部活動が少ない。実績がない。
- 男子生徒やその保護者は、女子生徒の比率が高い学校を避ける傾向にある。

問5 男女共学化及び全県一学区化により、進路指導の内容に変化はありますか。

選択肢	回答率(回答数/中学校数)										
	県計	南部	中部	中部			北部 (大崎・遠田)	北部 (栗原)	北部 (登米)	東部 (石巻)	東部 (本吉)
				亘理名取	仙台南・ 仙台北	塩釜・ 黒川					
変化はある	44.9%	34.8%	51.0%	53.3%	47.6%	58.3%	30.0%	44.4%	60.0%	40.7%	37.5%
変化はない	54.6%	65.2%	48.0%	40.0%	52.4%	41.7%	70.0%	55.6%	40.0%	59.3%	62.5%
無回答	0.5%	0.0%	1.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■進路指導の内容に「変化はある」と回答する割合



●データ分析

・問1「生徒・保護者の進路希望動向の変化」と同様に、相対的に中部(塩釜・黒川)地区及び北部(登米地区)で高く、南部地区で低い。

問6 【問5で「1. 変化はある」と回答された場合】どのような変化がありますか。

<主な意見>

- 高校の情報を幅広く収集し、進路指導に反映させることが必要になった。
- 生徒に選択させる選択肢が増えた。より幅広い進路指導が可能になった。

問7 その他、男女共学化及び全県一学区化により、中学校において変化したことはありますか。ある場合は、その内容を御記入ください。

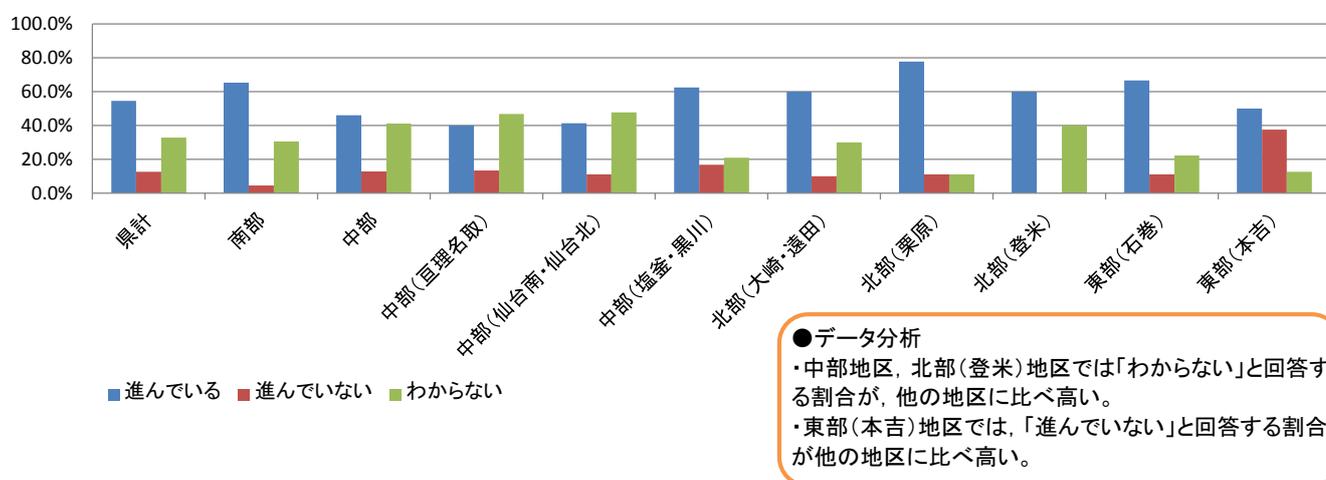
<主な意見>

- 進学先の高校数が増えたことにより、事務量の増加した。業務が煩雑化した。

問8 宮城県では魅力ある高校づくり, 特色ある高校づくりを推進していますが, 高校の特色づくりは進んでいると思いますか。

選択肢	回答率(回答数/中学校数)										
	県計	南部	中部	中部			北部(大崎・遠田)	北部(栗原)	北部(登米)	東部(石巻)	東部(本吉)
				亙理名取	仙台南・仙台北	塩釜・黒川					
進んでいる	54.6%	65.2%	46.1%	40.0%	41.3%	62.5%	60.0%	77.8%	60.0%	66.7%	50.0%
進んでいない	12.6%	4.3%	12.7%	13.3%	11.1%	16.7%	10.0%	11.1%	0.0%	11.1%	37.5%
わからない	32.9%	30.4%	41.2%	46.7%	47.6%	20.8%	30.0%	11.1%	40.0%	22.2%	12.5%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

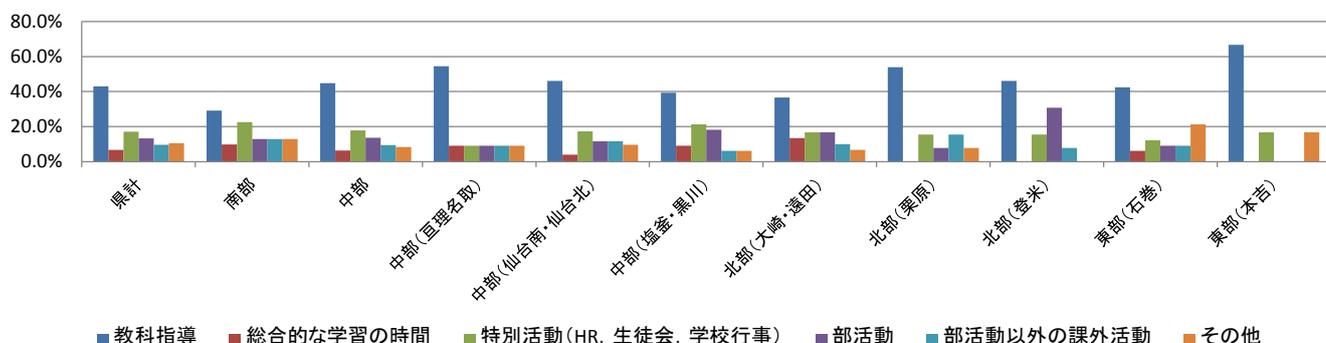
■高校の特色づくりに関する評価



問9 【問8で「1. 進んでいる」と回答した場合】どのような点で進んだと感じていますか。(複数回答可)

選択肢	回答率(回答数/回答数計)										
	県計	南部	中部	中部			北部(大崎・遠田)	北部(栗原)	北部(登米)	東部(石巻)	東部(本吉)
				亙理名取	仙台南・仙台北	塩釜・黒川					
教科指導	43.0%	29.0%	44.8%	54.5%	46.2%	39.4%	36.7%	53.8%	46.2%	42.4%	66.7%
総合的な学習の時間	6.6%	9.7%	6.3%	9.1%	3.8%	9.1%	13.3%	0.0%	0.0%	6.1%	0.0%
特別活動(HR, 生徒会, 学校行事)	17.1%	22.6%	17.7%	9.1%	17.3%	21.2%	16.7%	15.4%	15.4%	12.1%	16.7%
部活動	13.2%	12.9%	13.5%	9.1%	11.5%	18.2%	16.7%	7.7%	30.8%	9.1%	0.0%
部活動以外の課外活動	9.6%	12.9%	9.4%	9.1%	11.5%	6.1%	10.0%	15.4%	7.7%	9.1%	0.0%
その他	10.5%	12.9%	8.3%	9.1%	9.6%	6.1%	6.7%	7.7%	0.0%	21.2%	16.7%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

■高校の特色づくりが進んでいると感じる項目



その他の内容

- ・学校からの情報提供の充実(学校だより等の発行)
- ・進路指導
- ・特色ある学科, コース, 類型
- ・進路希望達成に向けた指導の充実, 出口(高校卒業時)の実績
- ・単位制高校
- ・校風
- ・目指す生徒像
- ・多様なカリキュラム
- ・中高一貫校

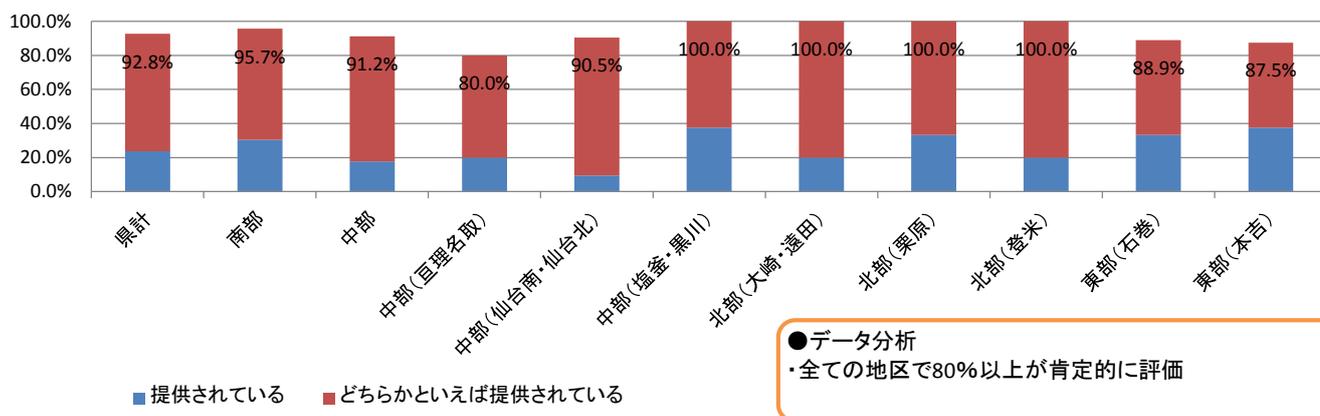
●データ分析

- ・全ての地区において教科指導が高くなっている。
- ・北部(登米)地区においては, 部活動と回答する割合が, 他の地区に比べて高くなっている。

問10 県教育委員会では、「公立高校ガイドブック」のホームページ上での公開や地区別公立高校合同説明会を開催するなどして、中学校に高校の情報提供を行っています。進路指導をするにあたって十分な情報が提供されていると思いますか。

選択肢	回答率(回答数/中学校数)										
	県計	南部	中部	中部			北部 (大崎・遠田)	北部 (栗原)	北部 (登米)	東部 (石巻)	東部 (本吉)
				亙理名取	仙台南・ 仙台北	塩釜・ 黒川					
提供されている	23.7%	30.4%	17.6%	20.0%	9.5%	37.5%	20.0%	33.3%	20.0%	33.3%	37.5%
どちらかといえば提供されている	69.1%	65.2%	73.5%	60.0%	81.0%	62.5%	80.0%	66.7%	80.0%	55.6%	50.0%
どちらかといえば提供されていない	5.3%	0.0%	7.8%	13.3%	9.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.4%	6.3%
提供されていない	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%
わからない	1.0%	0.0%	1.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	0.0%
無回答	0.5%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

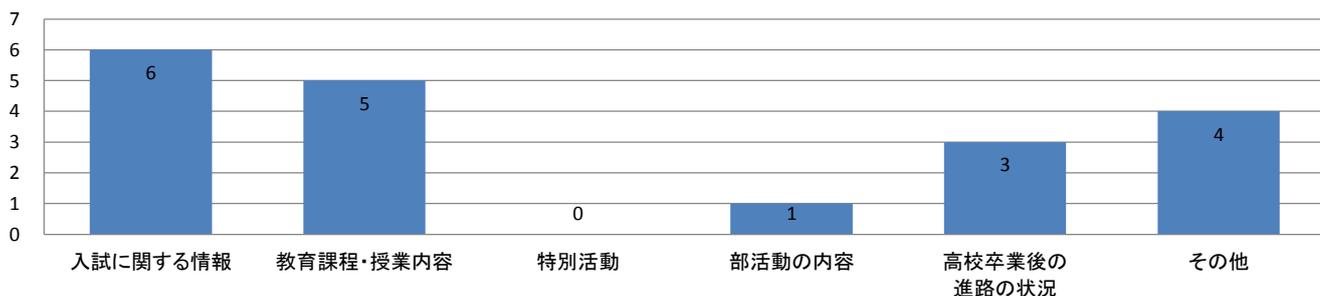
■県教育委員会からの情報提供に対する肯定的評価の割合



問11 【問10で「3. どちらかといえば提供されていない, 4. 提供されていない」と回答した場合】どのような情報が不足していると感じますか。(複数回答可)

選択肢	回答数										
	県計	南部	中部	中部			北部 (大崎・遠田)	北部 (栗原)	北部 (登米)	東部 (石巻)	東部 (本吉)
				亙理名取	仙台南・ 仙台北	塩釜・ 黒川					
入試に関する情報	6	0	3	0	3	0	0	0	0	2	1
教育課程・授業内容	5	0	4	2	2	0	0	0	0	0	1
特別活動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
部活動の内容	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
高校卒業後の進路の状況	3	0	2	1	1	0	0	0	0	0	1
その他	4	0	3	0	3	0	0	0	0	1	0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	19	0	12	3	9	0	0	0	0	4	3

■不足していると感じる県教育委員会からの情報 回答数(県計)



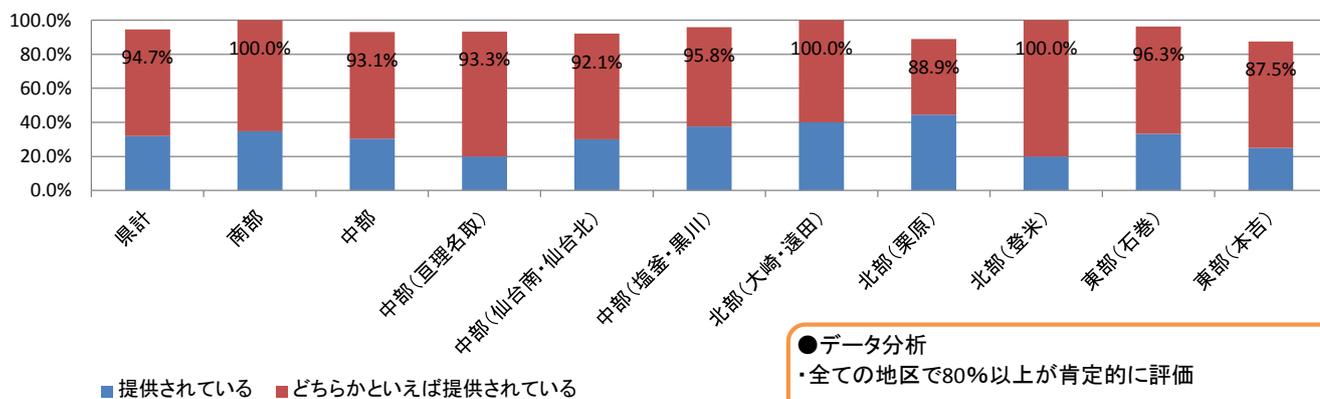
その他の内容

- ・HPを閲覧する環境に無く、結果的に情報が不足している
- ・学費等の必要経費
- ・私立高校のような、各校独自の特徴ある魅力的な学校づくりの内容
- ・合同説明会では、混雑していて、じっくり相談できなかった 等

問12 県立高校で実施されているオープンキャンパスでは、生徒が進学希望校を選択するうえで必要となる情報が提供されていると思いますか。

選択肢	回答率(回答数/中学校数)										
	県計	南部	中部	中部			北部 (大崎・遠田)	北部 (栗原)	北部 (登米)	東部 (石巻)	東部 (本吉)
				亙理名取	仙台南・ 仙台北	塩釜・ 黒川					
提供されている	31.9%	34.8%	30.4%	20.0%	30.2%	37.5%	40.0%	44.4%	20.0%	33.3%	25.0%
どちらかといえば提供されている	62.8%	65.2%	62.7%	73.3%	61.9%	58.3%	60.0%	44.4%	80.0%	63.0%	62.5%
どちらかといえば提供されていない	1.4%	0.0%	2.0%	0.0%	1.6%	4.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.3%
提供されていない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
わからない	3.4%	0.0%	3.9%	6.7%	4.8%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	3.7%	6.3%
無回答	0.5%	0.0%	1.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

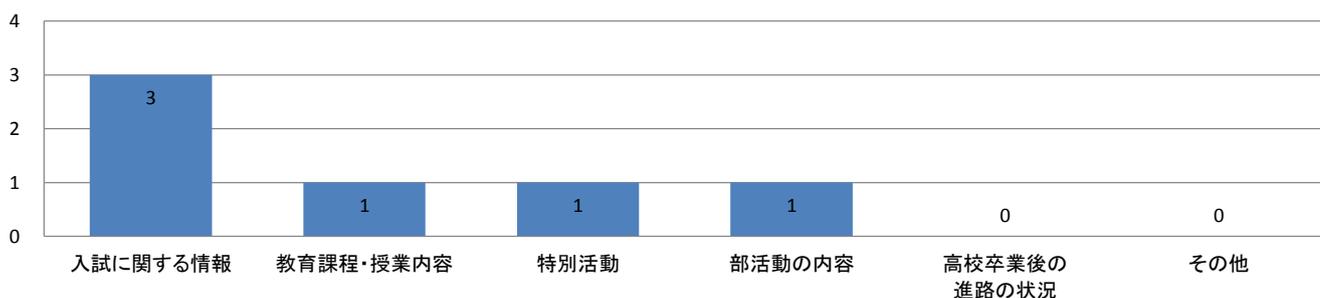
■オープンキャンパスの情報提供に対する肯定的評価の割合



問13 【問12で「3. どちらかといえば提供されていない, 4. 提供されていない」と回答した場合】どのような情報が不足していると感じますか。(複数回答可)

選択肢	回答数										
	県計	南部	中部	中部			北部 (大崎・遠田)	北部 (栗原)	北部 (登米)	東部 (石巻)	東部 (本吉)
				亙理名取	仙台南・ 仙台北	塩釜・ 黒川					
入試に関する情報	3	0	2	0	1	1	0	0	0	0	1
教育課程・授業内容	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
特別活動	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
部活動の内容	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
高校卒業後の進路の状況	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	6	0	3	0	1	2	0	0	0	0	3

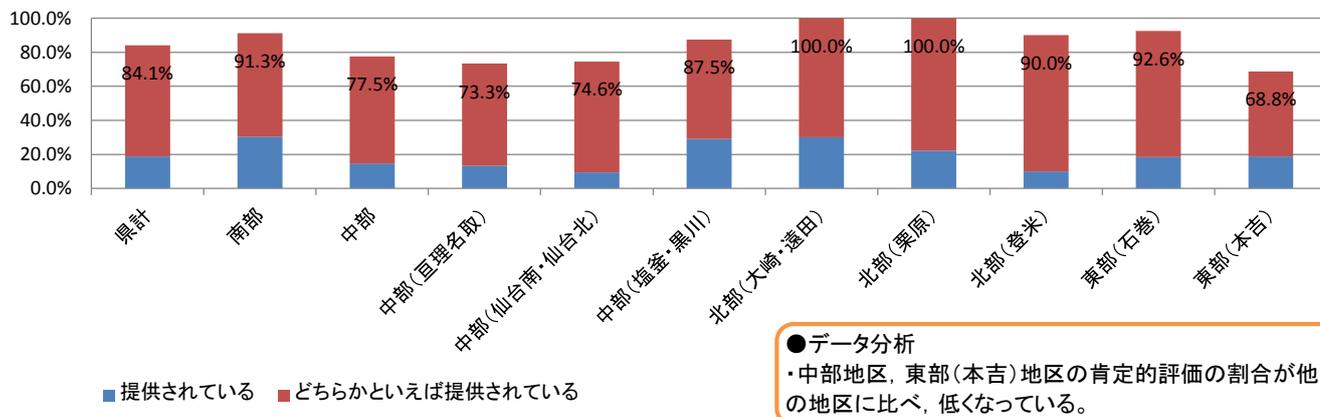
■オープンキャンパスにおいて不足していると感じる情報 回答数(県計)



問14 県立高校では、中学校を訪問するなどして、高校の情報提供を行っています。進路指導をするにあたって十分な情報が提供されていると思いますか。

選択肢	回答率(回答数/中学校数)										
	県計	南部	中部	中部			北部(大崎・遠田)	北部(栗原)	北部(登米)	東部(石巻)	東部(本吉)
				亙理名取	仙台南・仙台北	塩釜・黒川					
提供されている	18.8%	30.4%	14.7%	13.3%	9.5%	29.2%	30.0%	22.2%	10.0%	18.5%	18.8%
どちらかといえば提供されている	65.2%	60.9%	62.7%	60.0%	65.1%	58.3%	70.0%	77.8%	80.0%	74.1%	50.0%
どちらかといえば提供されていない	13.5%	8.7%	19.6%	26.7%	20.6%	12.5%	0.0%	0.0%	10.0%	3.7%	25.0%
提供されていない	1.4%	0.0%	1.0%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.7%	6.3%
わからない	1.0%	0.0%	2.0%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

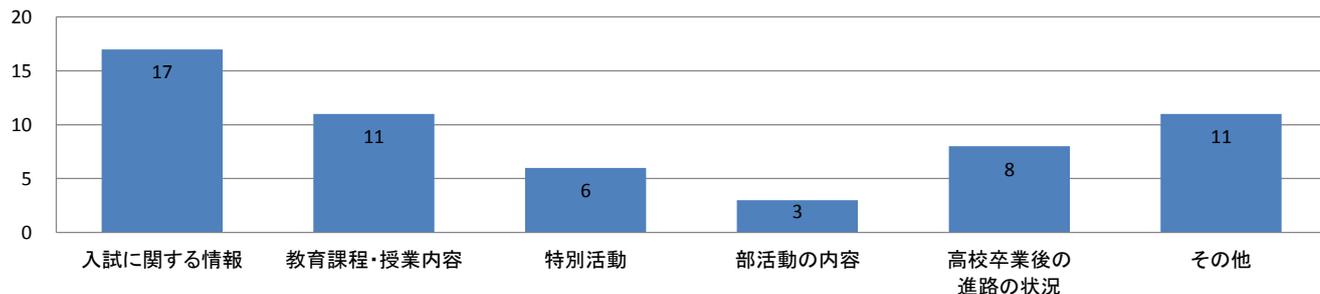
■ 県立高校からの情報提供に対する肯定的評価の割合



問15 【問14で「3. どちらかといえば提供されていない、4. 提供されていない」と回答した場合】どのような情報が不足していると感じますか。(複数回答可)

選択肢	回答数										
	県計	南部	中部	中部			北部(大崎・遠田)	北部(栗原)	北部(登米)	東部(石巻)	東部(本吉)
				亙理名取	仙台南・仙台北	塩釜・黒川					
入試に関する情報	17	1	11	2	8	1	0	0	1	0	4
教育課程・授業内容	11	0	9	2	6	1	0	0	1	0	1
特別活動	6	0	5	1	3	1	0	0	0	0	1
部活動の内容	3	0	2	0	2	0	0	0	0	0	1
高校卒業後の進路の状況	8	0	5	0	5	0	0	0	1	0	2
その他	11	1	7	1	4	2	0	0	0	2	1
無回答	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	56	2	39	6	28	5	0	0	3	2	10

■ 不足していると感じる県立高校からの情報提供 回答数(県計)



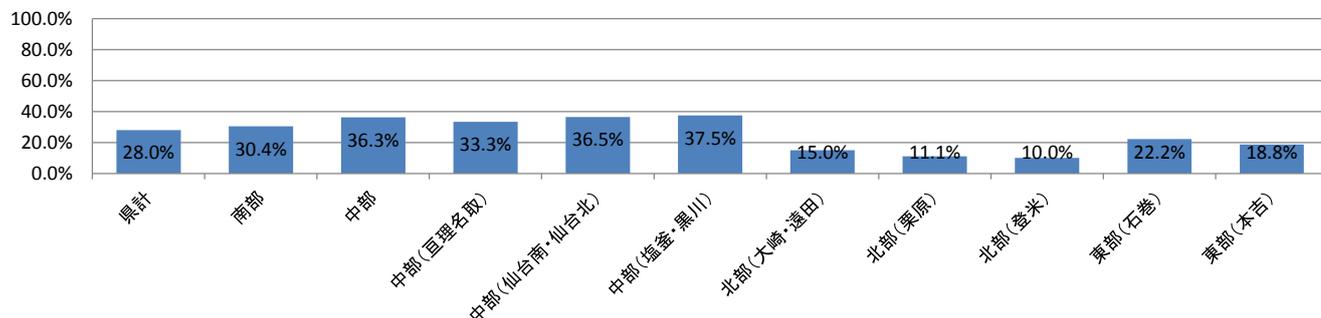
その他の内容

- ・中学校の訪問は限定された範囲が対象であり、逆に全県一学区化との整合性に疑問が残る。
- ・訪問の意味をあまり感じられない
- ・私立高等学校のような、各校独自の特色ある魅力的な学校づくりの内容
- ・高校間で比べると、それほど特色に違いを感じない。
- ・情報提供の十分な時間が取れていない 等

### 問16 県立高校の「男女共学化」に関して、御意見等ありますか。

選択肢	回答率(回答数/中学校数)										
	県計	南部	中部	中部			北部 (大崎・遠田)	北部 (栗原)	北部 (登米)	東部 (石巻)	東部 (本吉)
				巨理名取	仙台南・ 仙台北	塩釜・ 黒川					
ある	28.0%	30.4%	36.3%	33.3%	36.5%	37.5%	15.0%	11.1%	10.0%	22.2%	18.8%
ない	72.0%	69.6%	63.7%	66.7%	63.5%	62.5%	85.0%	88.9%	90.0%	77.8%	81.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

#### ■男女共学化に関する御意見が「ある」と回答する割合



#### ●データ分析

- ・県計で約7割以上が、男女共学化に関して意見が「ない」と回答している。
- ・特に男女共学化の実施が早い地区では、意見が「ない」とする割合が高い。

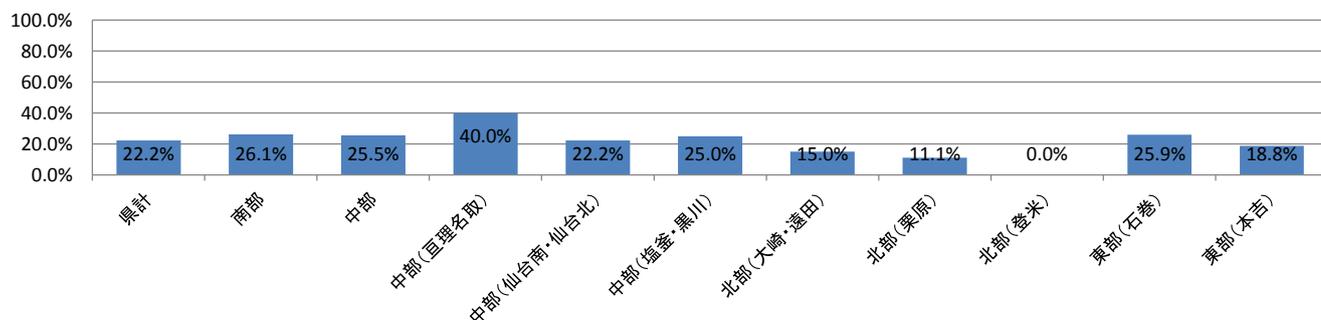
#### <「ある」と回答した場合の主な意見>

- 特色ある高校であるためにも、別学校があってもよい。共学化により特色を出しにくくなっている学校もあるように感じる。
- 別学を希望する生徒の選択肢が無くなった。別学を残し、生徒にとって多様な選択肢があってもよいと考える。一律に実施したやり方には疑問が残った。
- 「男女共学化」後に、どのような特色ある高校作りをするかが課題なので、それに向けてさらに邁進していただきたい。

### 問17 県立高校の「全県一学区化」に関して、御意見等ありますか。

選択肢	回答率(回答数/中学校数)										
	県計	南部	中部	中部			北部 (大崎・遠田)	北部 (栗原)	北部 (登米)	東部 (石巻)	東部 (本吉)
				巨理名取	仙台南・ 仙台北	塩釜・ 黒川					
ある	22.2%	26.1%	25.5%	40.0%	22.2%	25.0%	15.0%	11.1%	0.0%	25.9%	18.8%
ない	77.8%	73.9%	74.5%	60.0%	77.8%	75.0%	85.0%	88.9%	100.0%	74.1%	81.3%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

#### ■全県一学区化に関する御意見が「ある」と回答する割合



#### ●データ分析

- ・県計で約8割が、全県一学区化に関して、意見が「ない」と回答している。
- ・中部(巨理・名取)地区については、他の地区に比べ、意見が「ある」とする割合が高い。

#### <「ある」と回答した場合の主な意見>

- 都市部(仙台方面)に受験者が集中することが懸念される。
- 学校の選択の幅が拡大した。
- 交通事情等により一学区制のメリットを享受できない生徒もいる。そのような生徒に配慮した取組が必要。